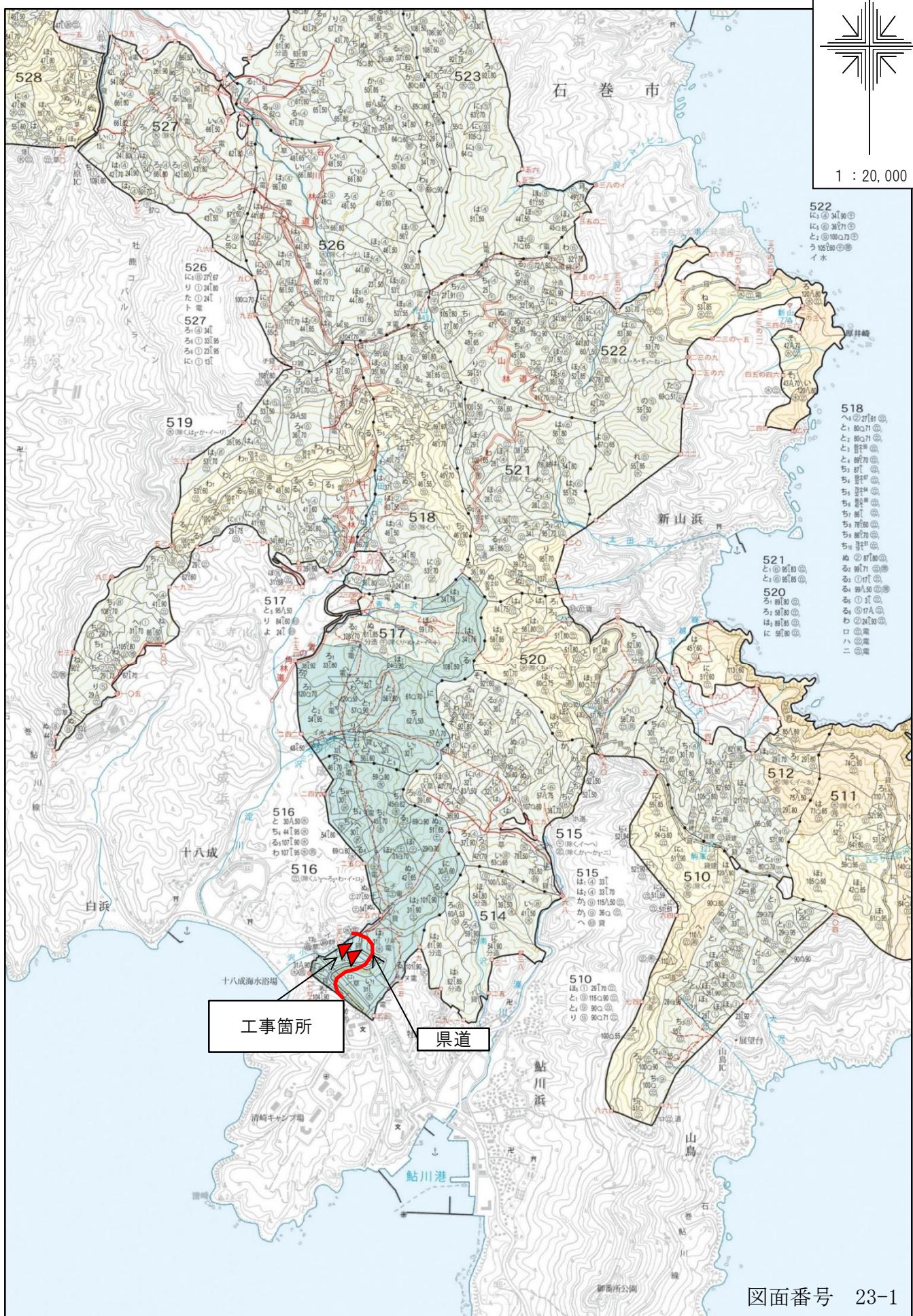
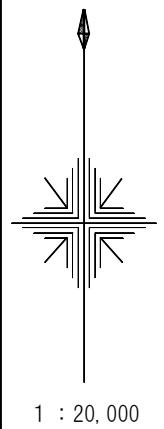
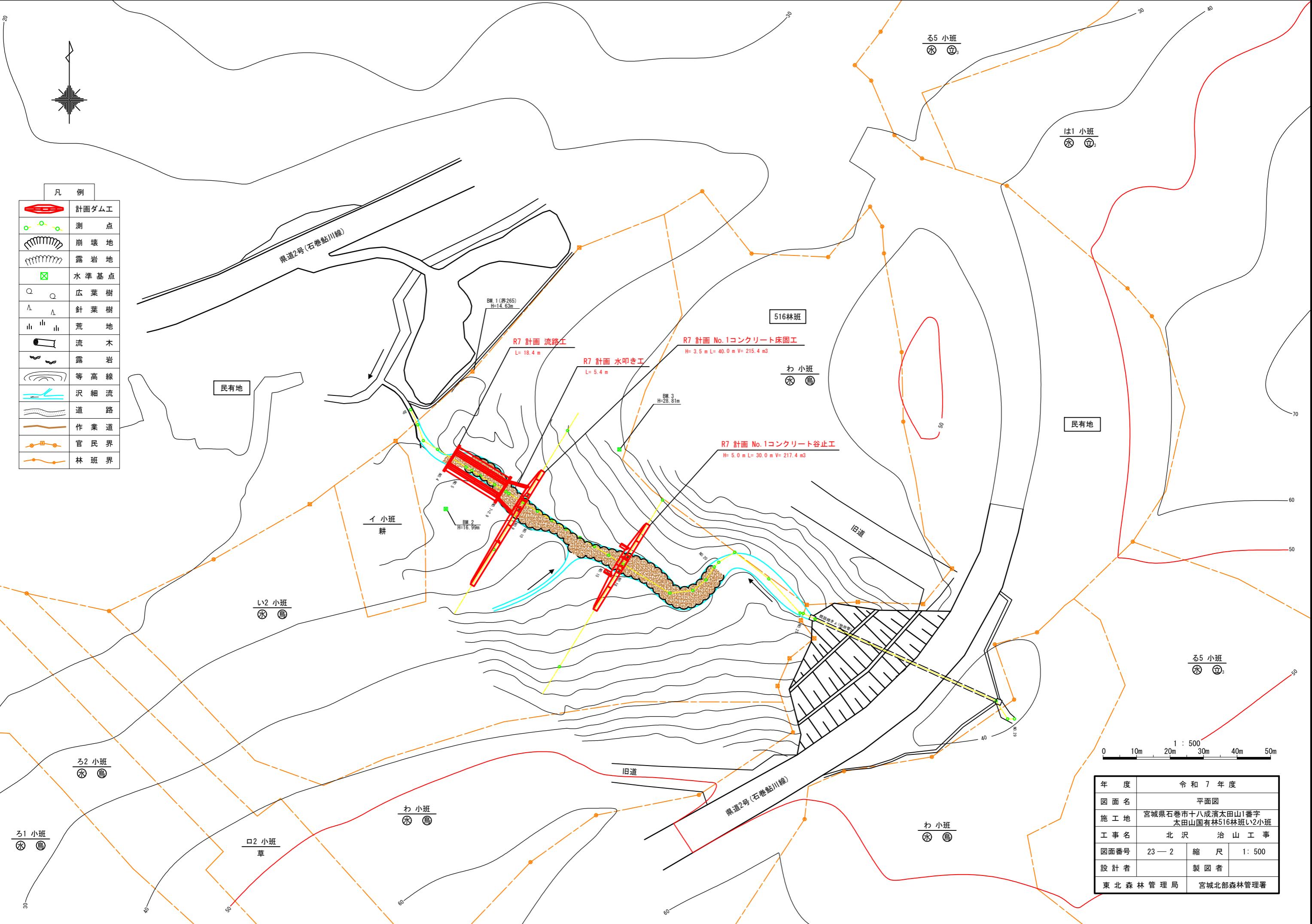


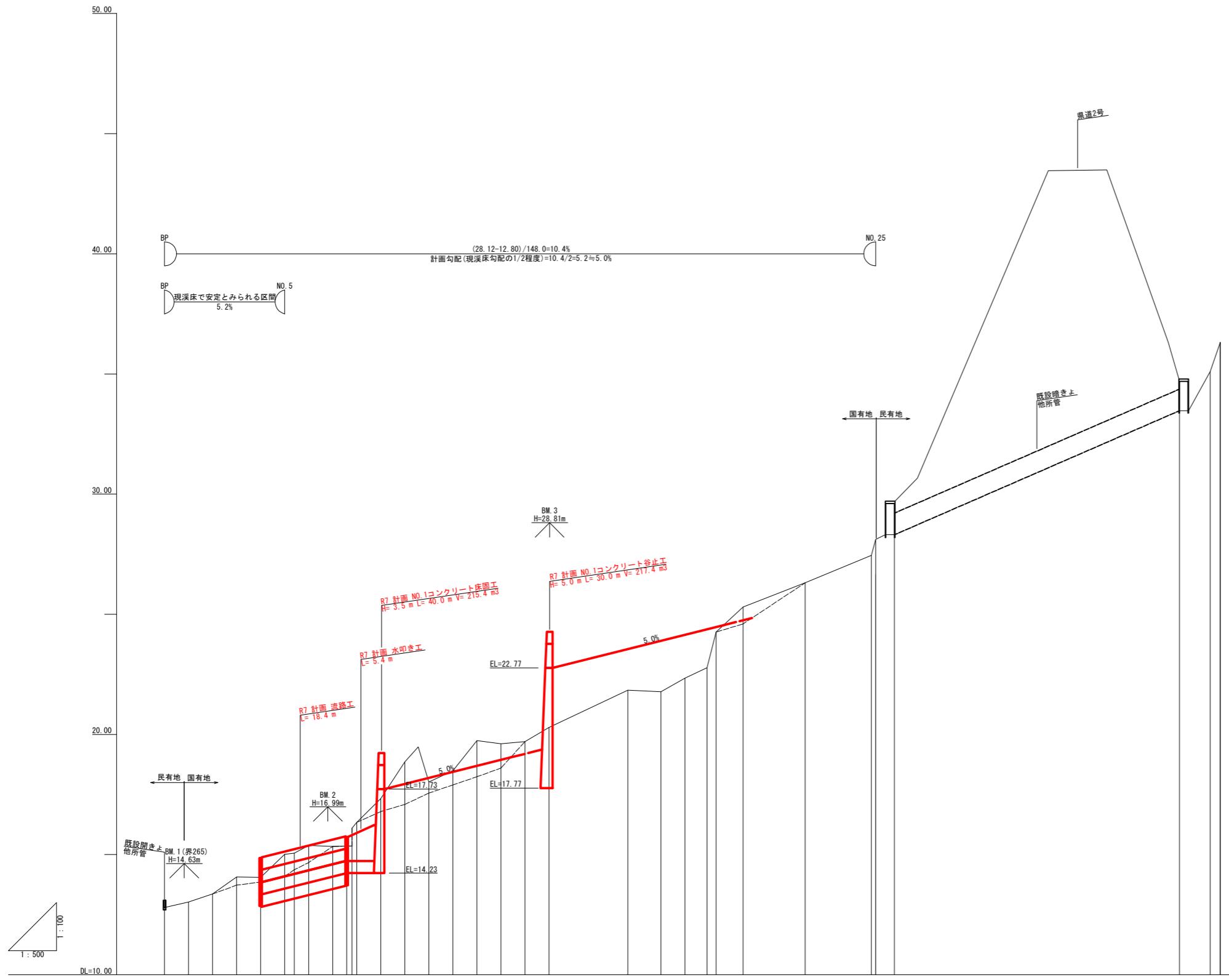
北沢治山工事位置図

S=1:20,000

宮城県石巻市十八成濱太田山1番字太田山国有林516林班い2小班



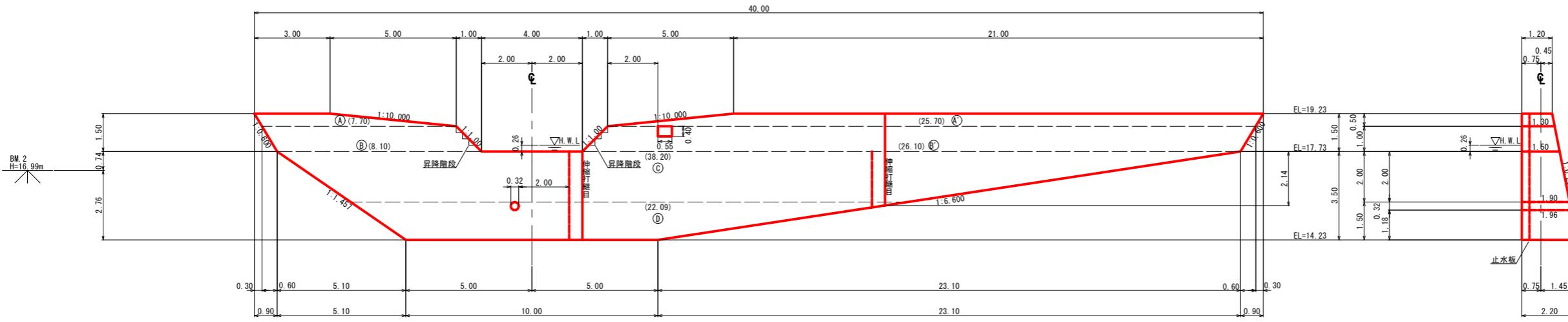




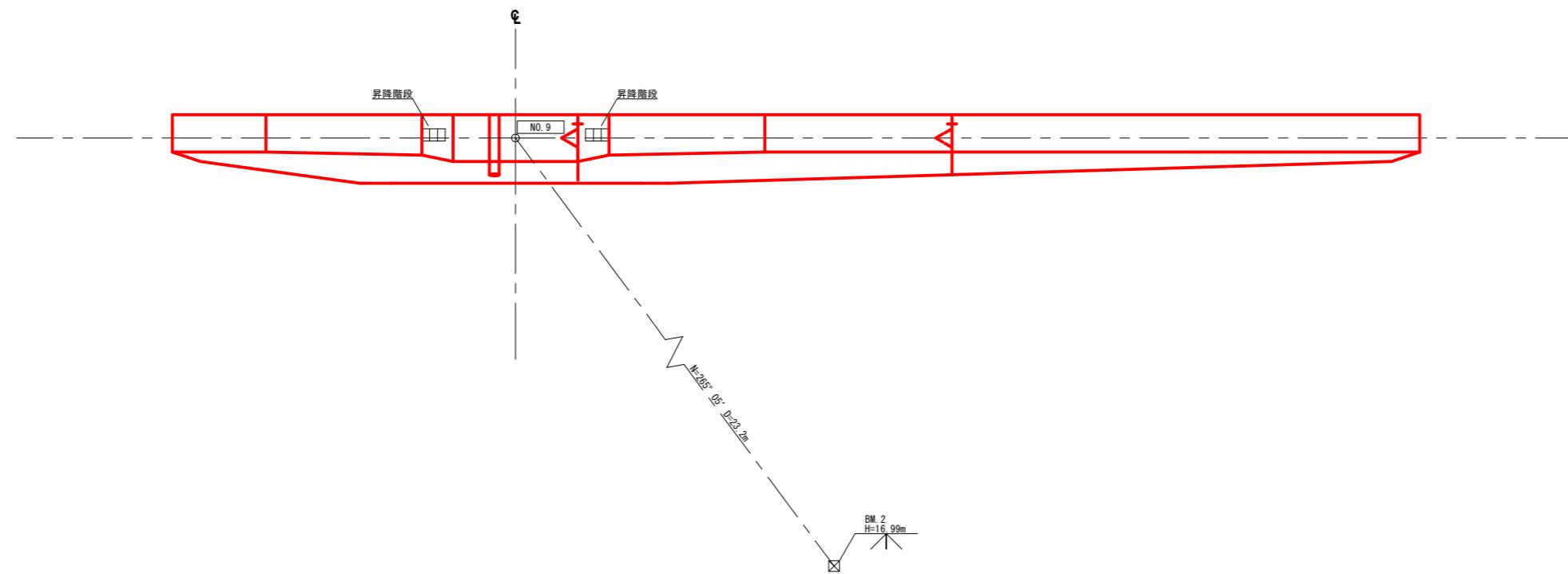
年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	渓床縦断面図		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—3	縮 尺	V = 1: 100 H = 1: 500
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

正面圖

側面図

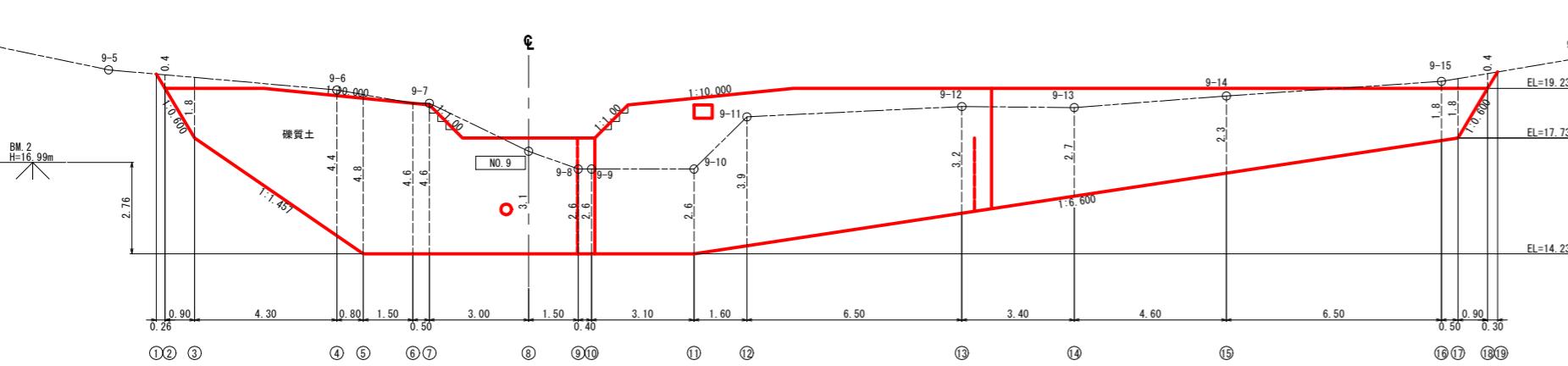


平面図

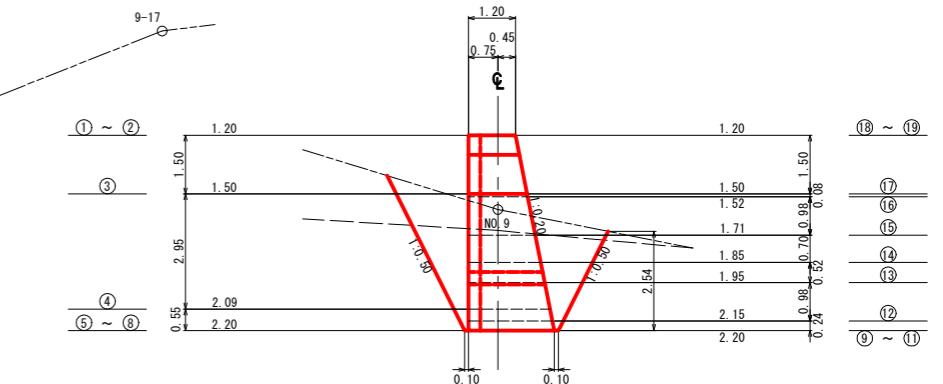


年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	N0.1コンクリート床固工 構造図		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—4	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

正面図

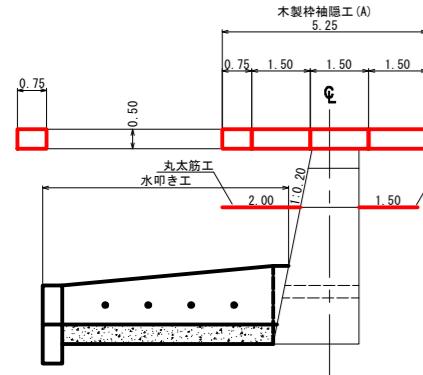


側面図

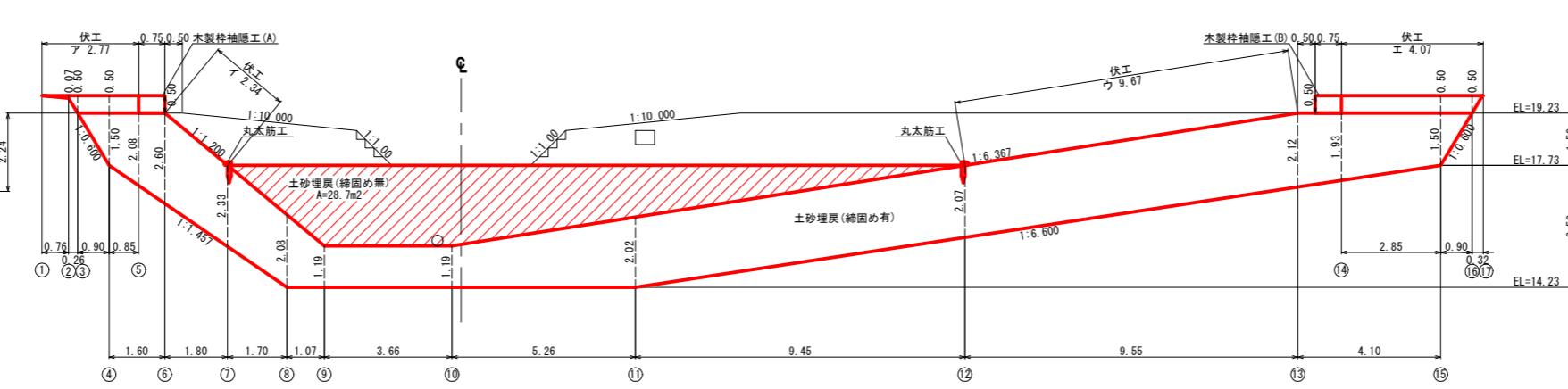


年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	N0.1コンクリート床固工 挖削図		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—5	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

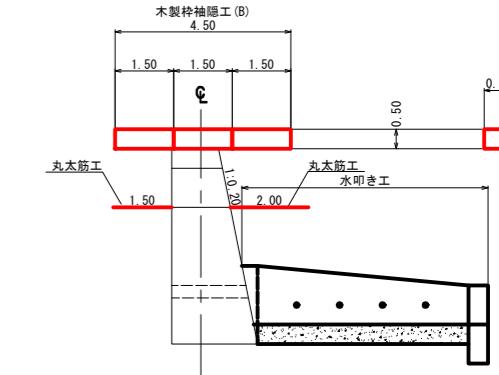
側面図
(右岸側)



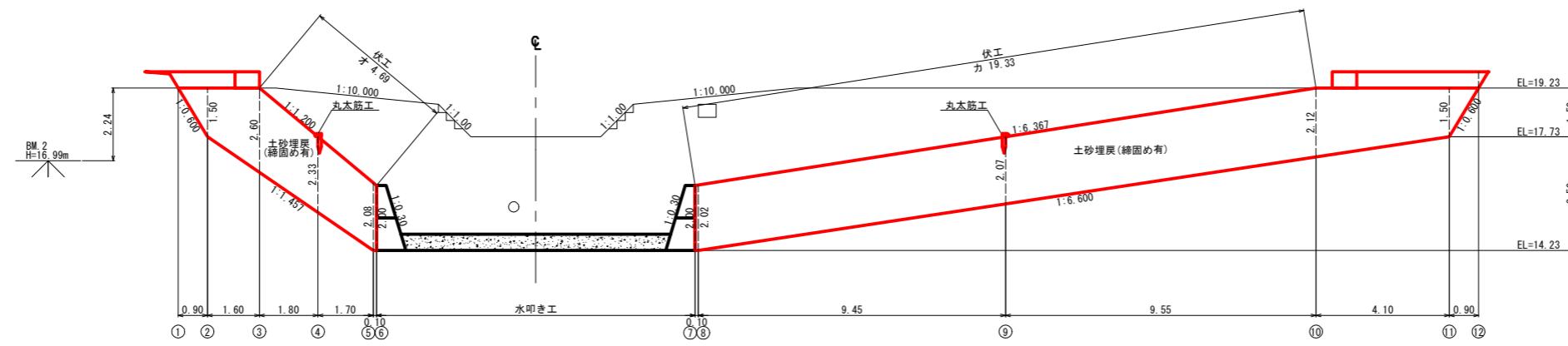
正面図
(上流側)



側面図
(左岸側)

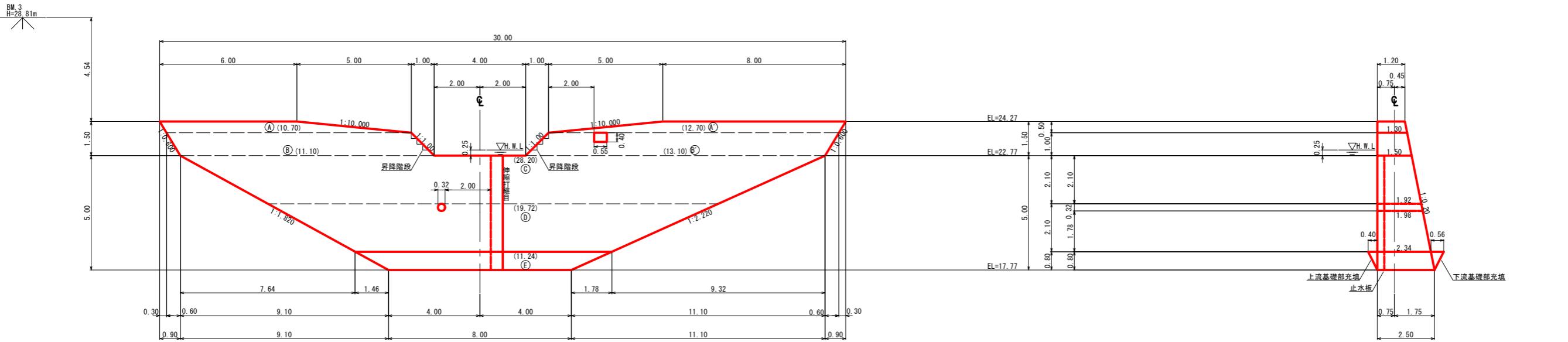


正面図
(下流側)

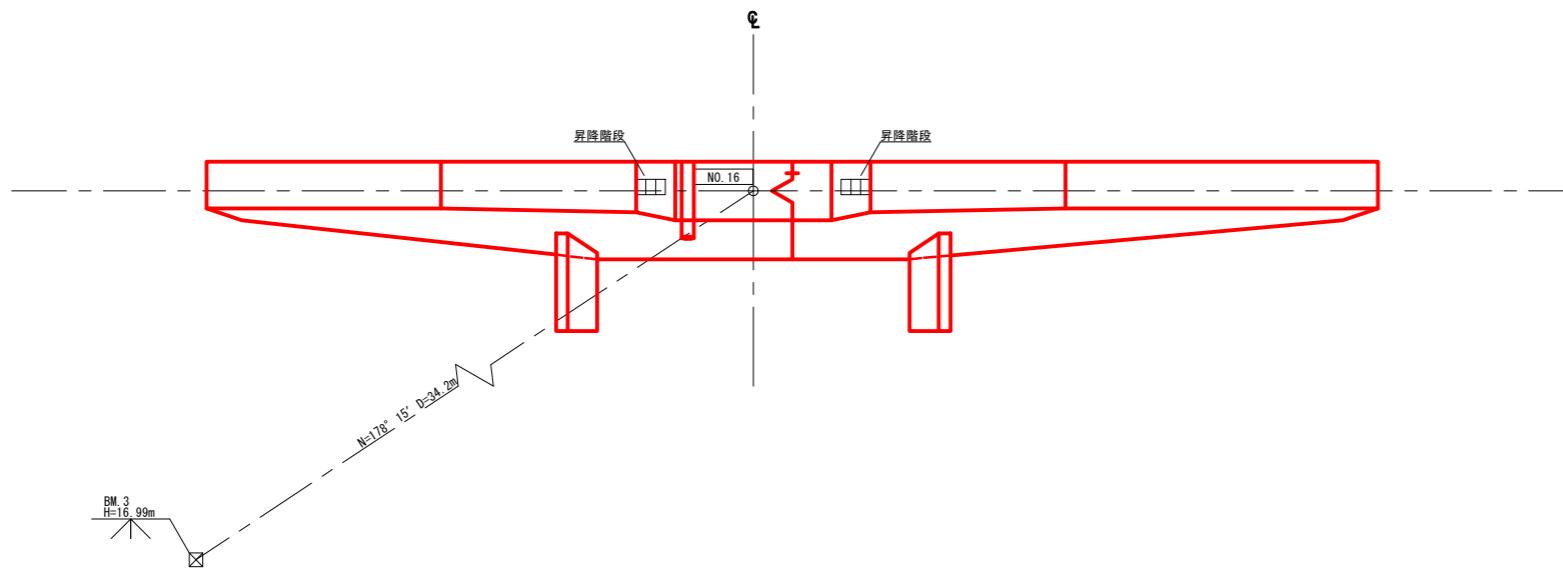


年 度	令 和 7 年 度		
図面名	N0.1コンクリート床固工間詰・埋戻図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—6	縮 尺	1: 100
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

正面図

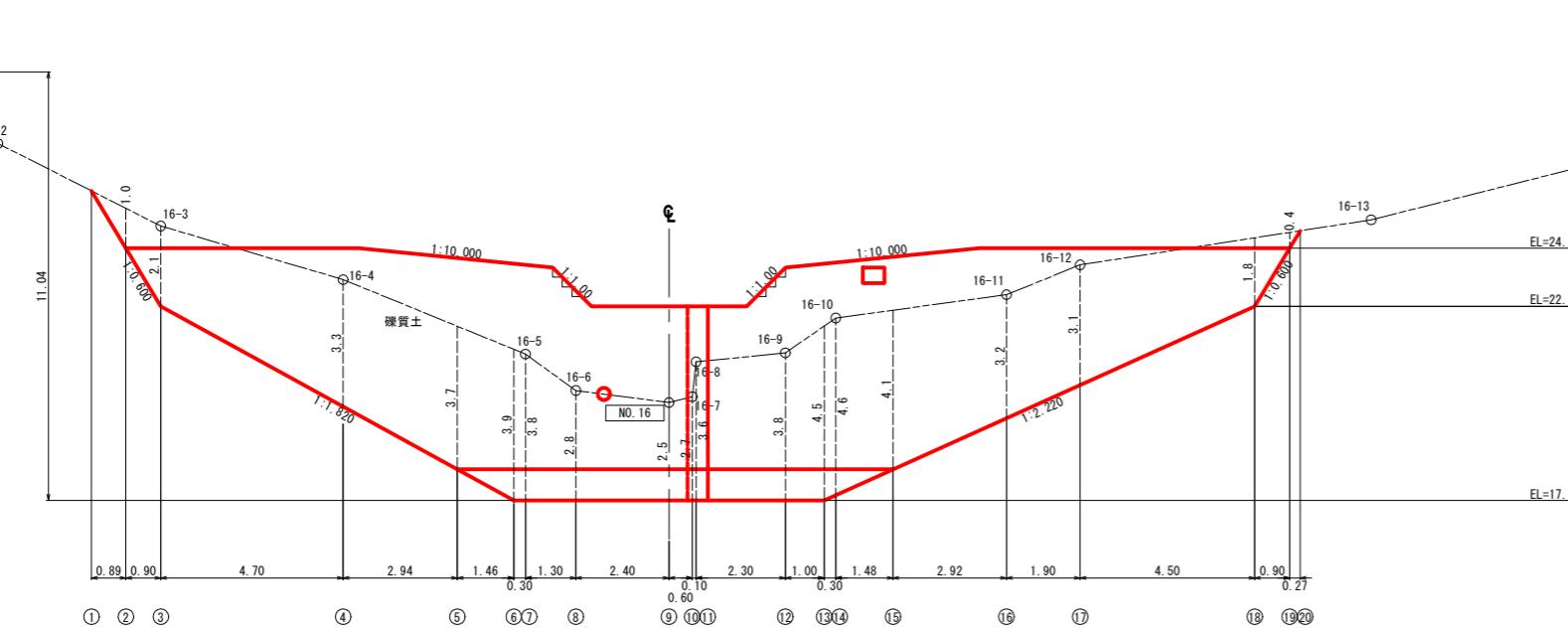


平面図

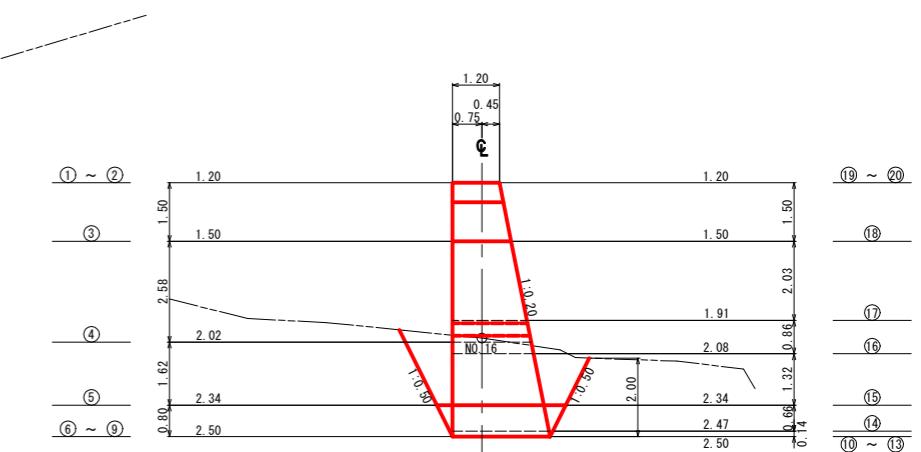


年 度	令和7年度		
図面名	NO.1コンクリート谷止工 構造図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北沢治山工事		
図面番号	23—7	縮尺	1:100
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

正面図

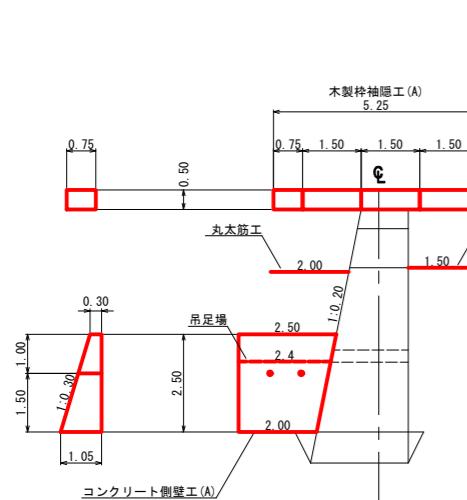


側面図

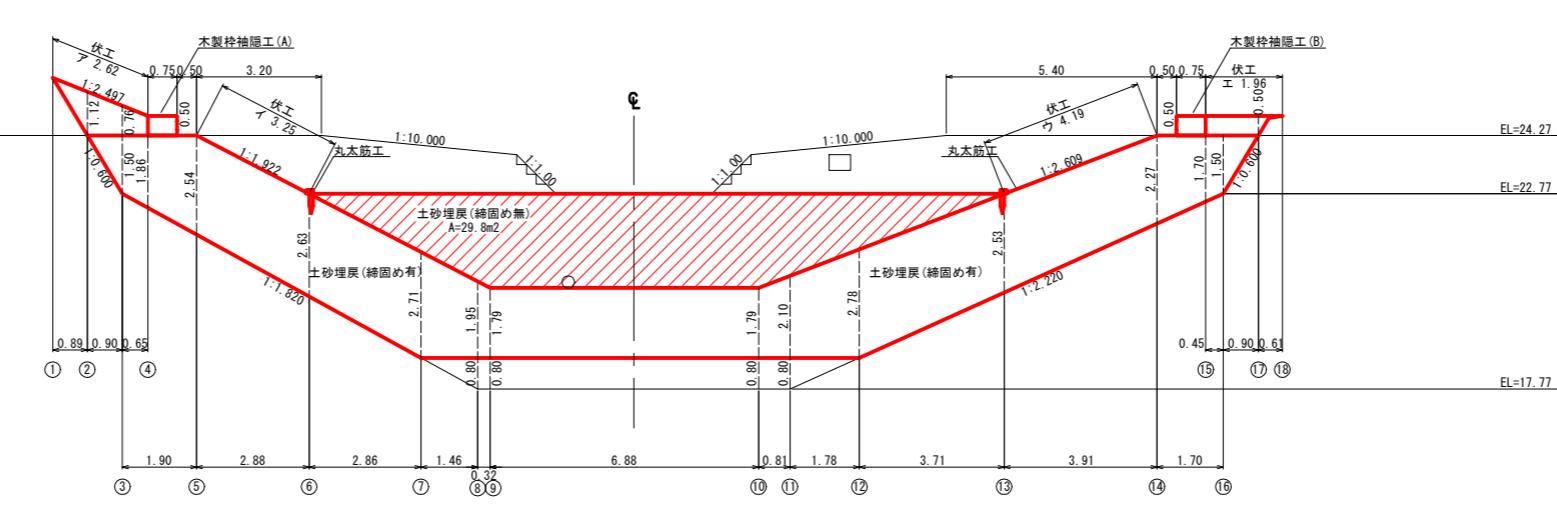


年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	N0.1コンクリート谷止工 挖削図		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—8	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

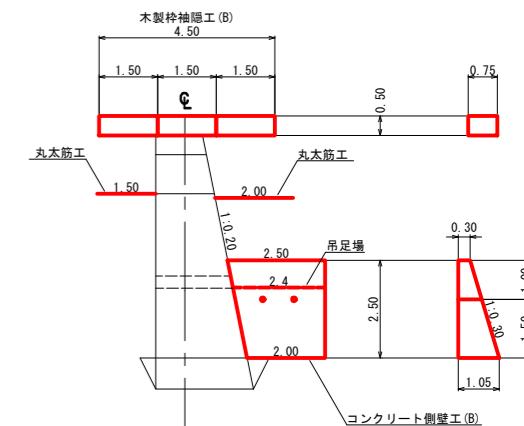
側面図 (右岸側)



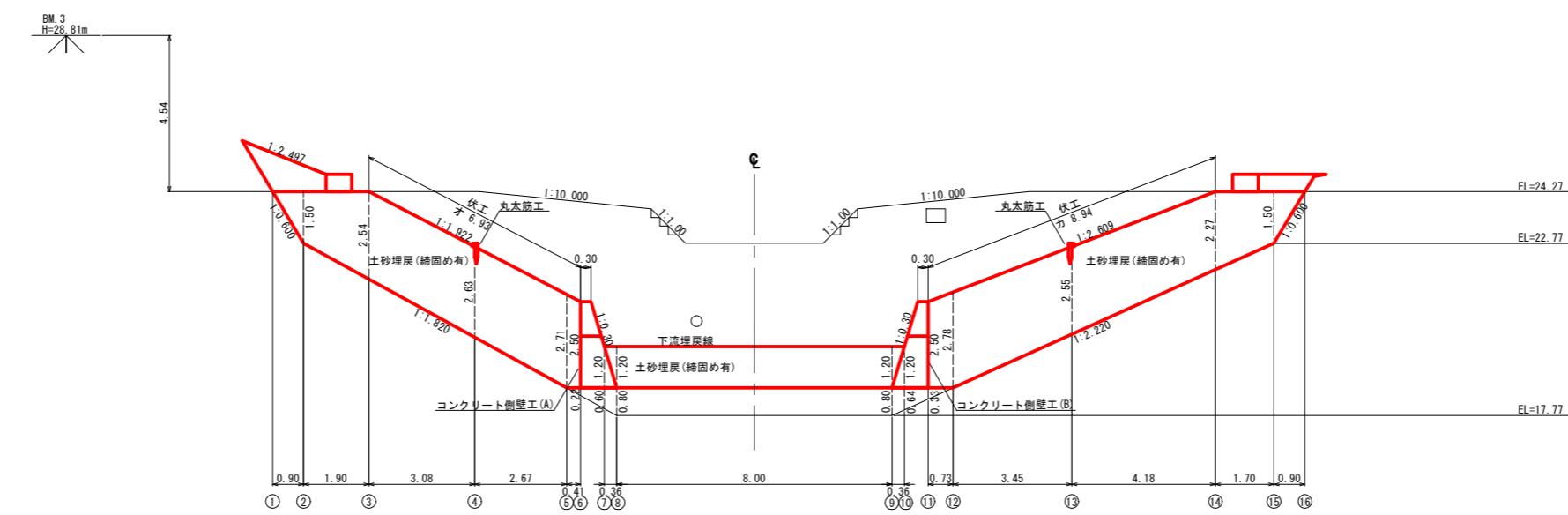
正面図 (上流側)



側面図 (左岸側)

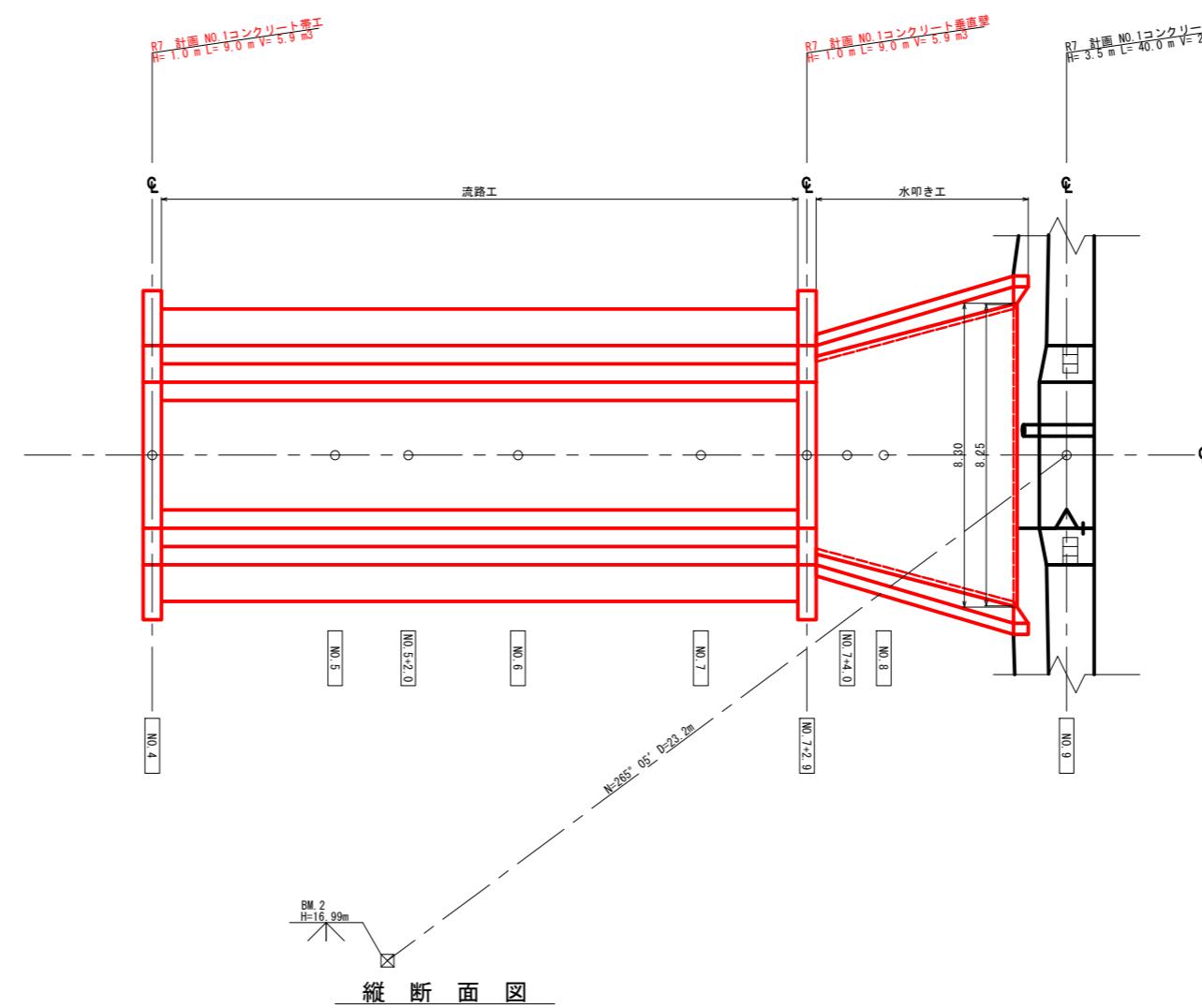


正 面 圖
(下流側)

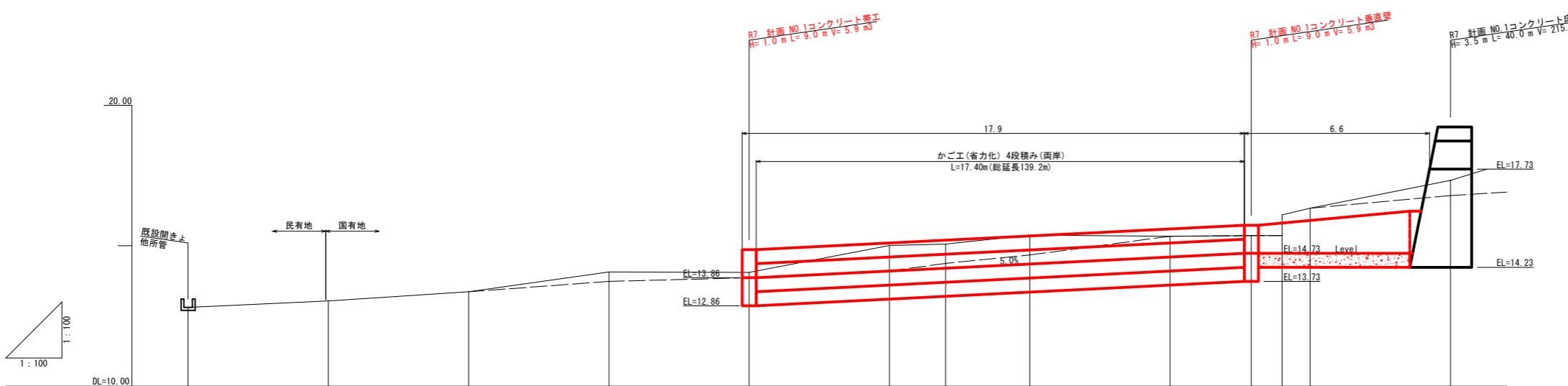


年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	N0.1コンクリート谷止工 間詰・埋戻図		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—9	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

平面図

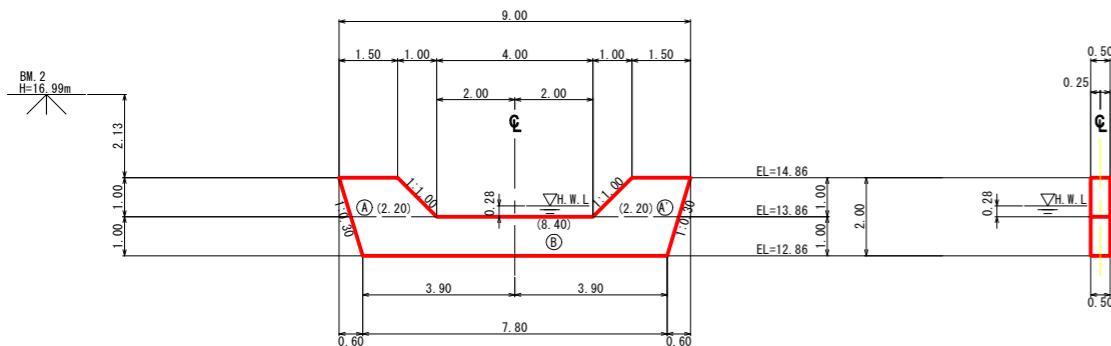


縦断面図



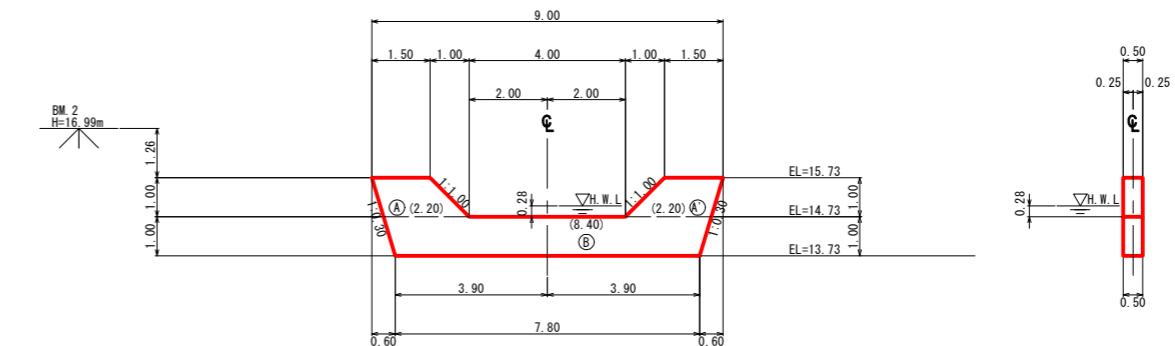
NO.1コンクリート帯工

正面図



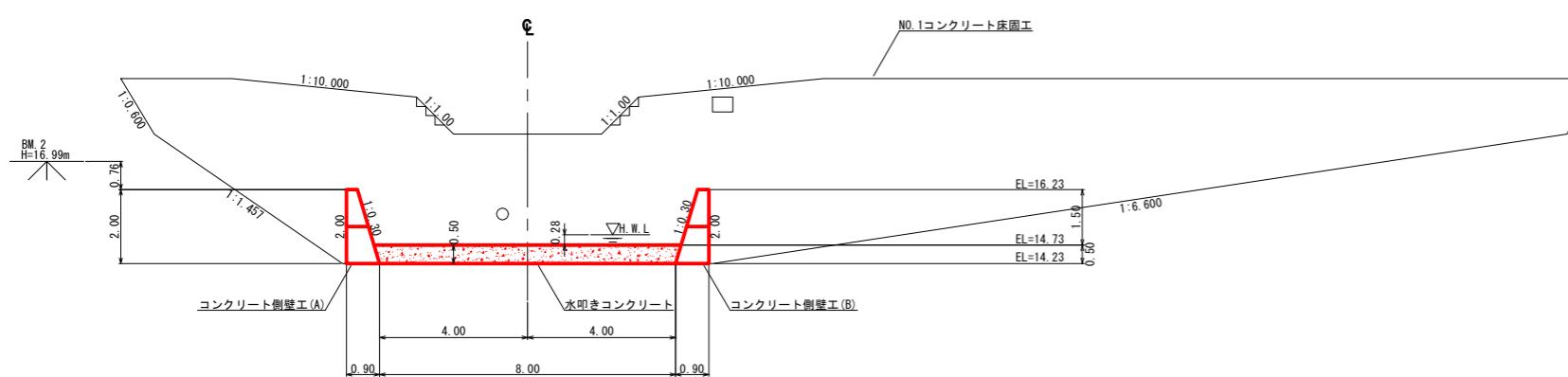
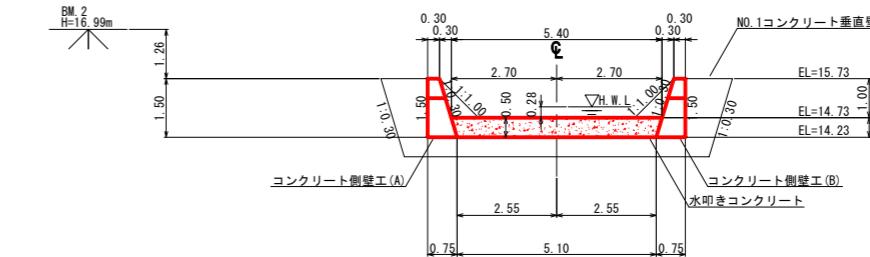
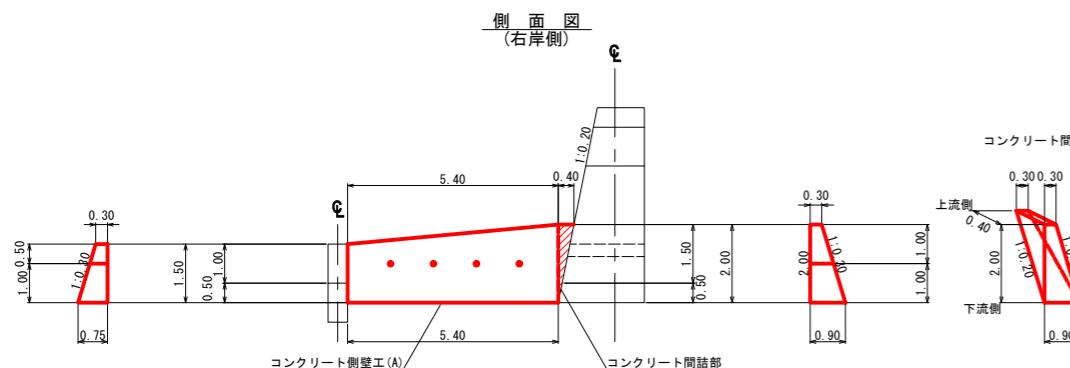
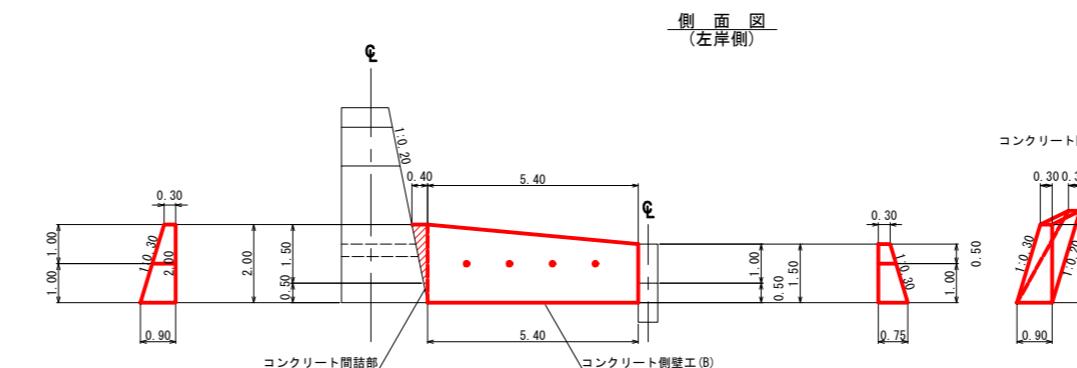
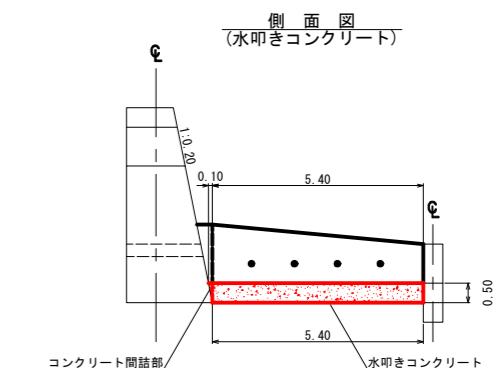
側面図

正面図

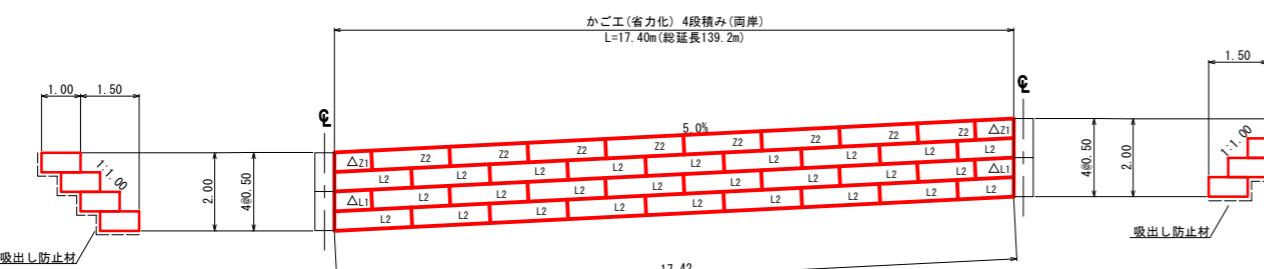


側面図

水押き工

正面図
(上流側)正面図
(下流側)側面図
(右岸側)側面図
(左岸側)側面図
(水押きコンクリート)

流路工



かご工(省力化)数量表

部材名	数量	延長	100型	
			本体2m	本体1m
側面網	84	-	0.50×1.00	
上蓋	16	最上段用	1.00×2.00 (Z2)	
	4	36.00m	1.00×1.00 (Z1)	
	52	中下段用	0.63×2.00 (L2)	
	4	108.00m	0.63×1.00 (L1)	

吸出防止材

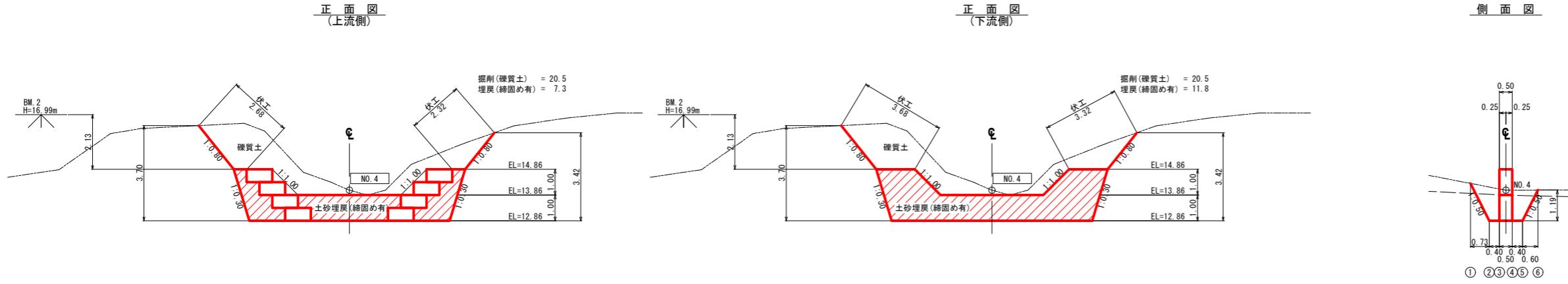
(2.5×2.0)×34.80×1.07=167.56m²

中詰材(割栗石15-20cm)

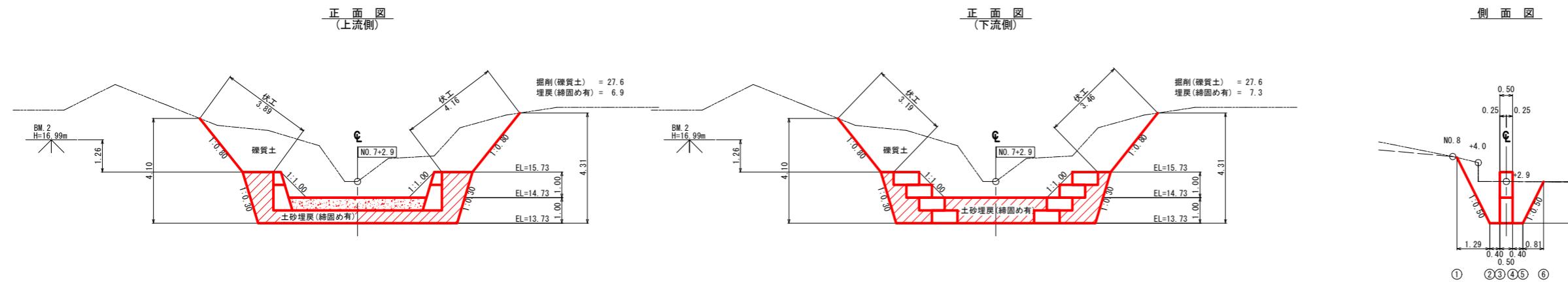
(2.0×1.0)×34.80×0.95=66.12m³

年度	令和7年度		
図面名	NO.1コンクリート帯工および垂直壁構造図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北沢治山工事		
図面番号	23-11	縮尺	1:100
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

NO.1コンクリート帶工

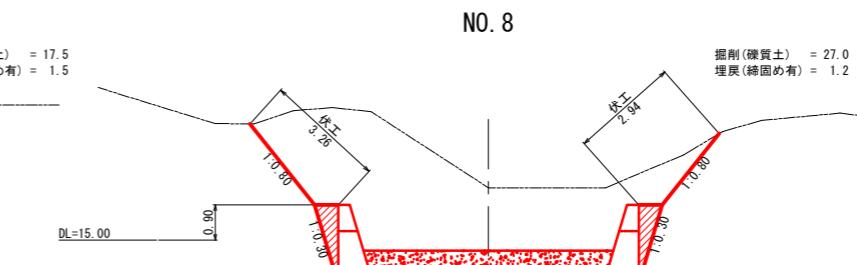
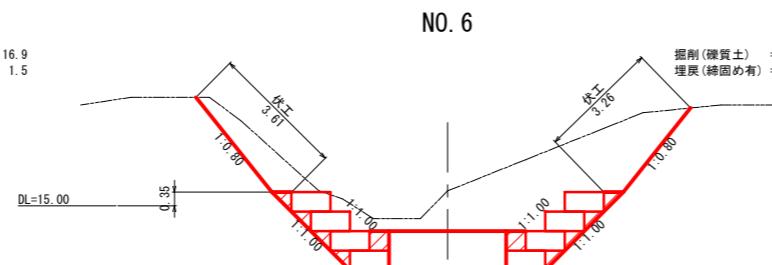
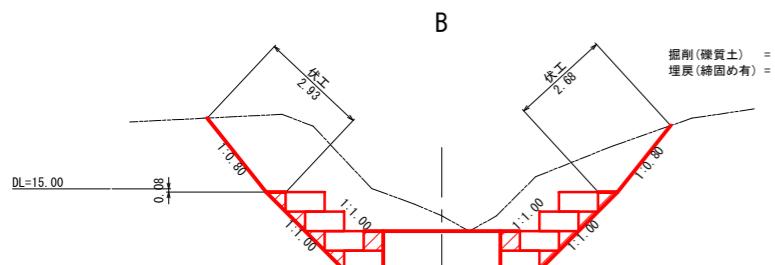
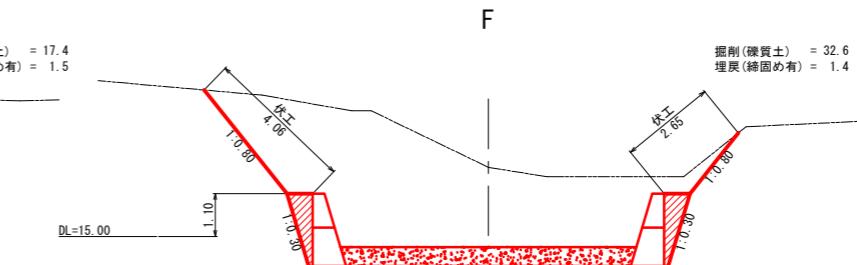
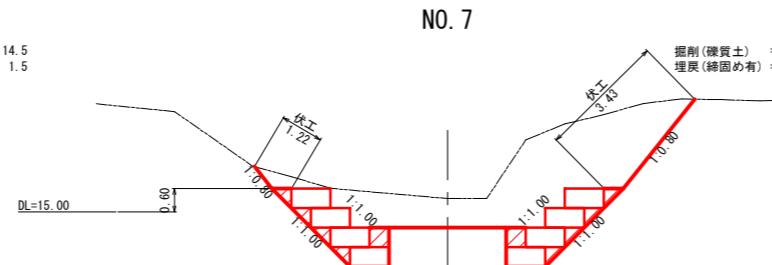
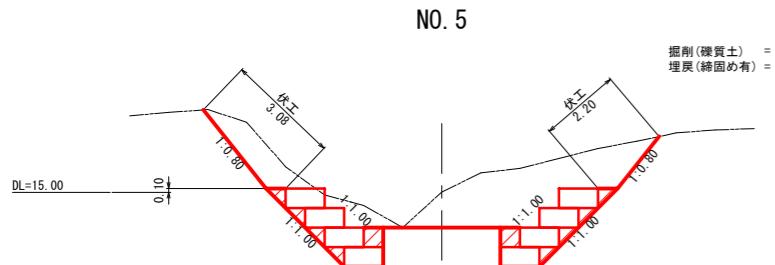
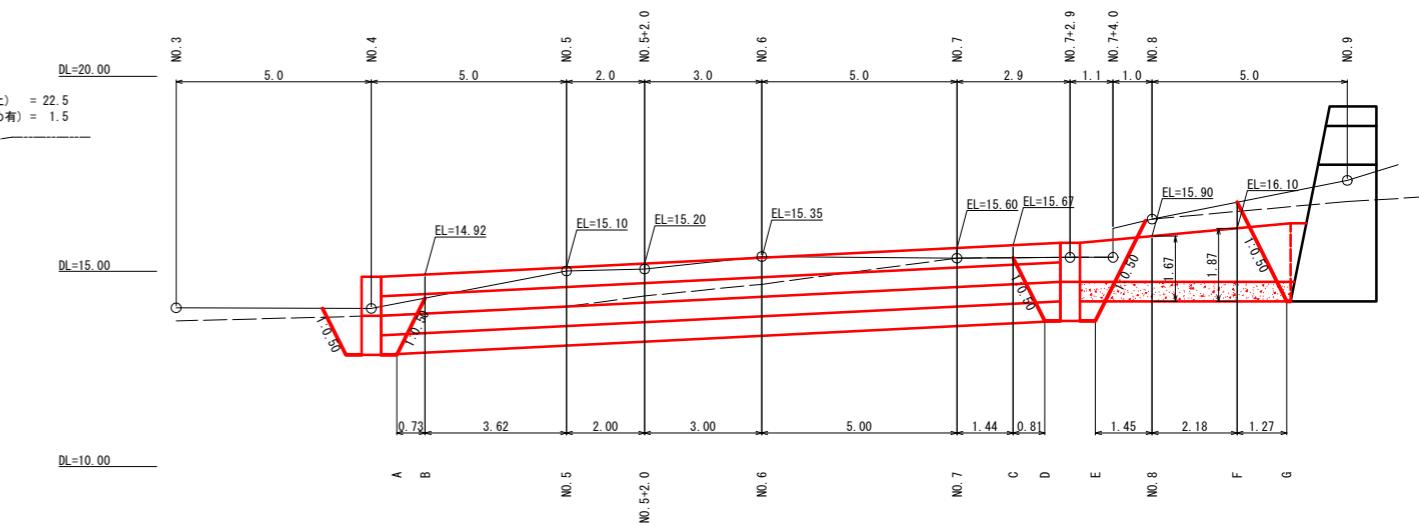
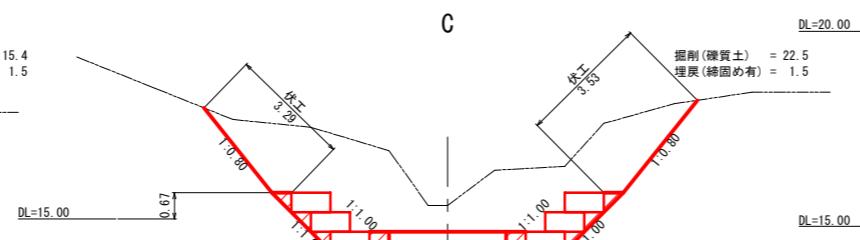
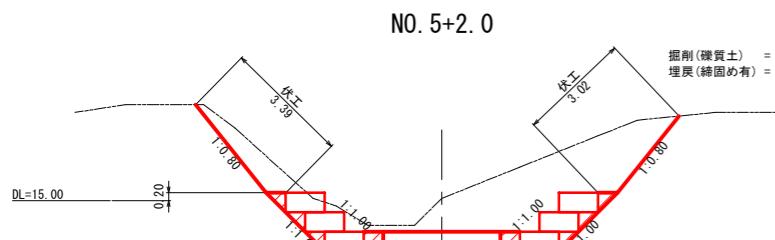


NO.1コンクリート垂直壁



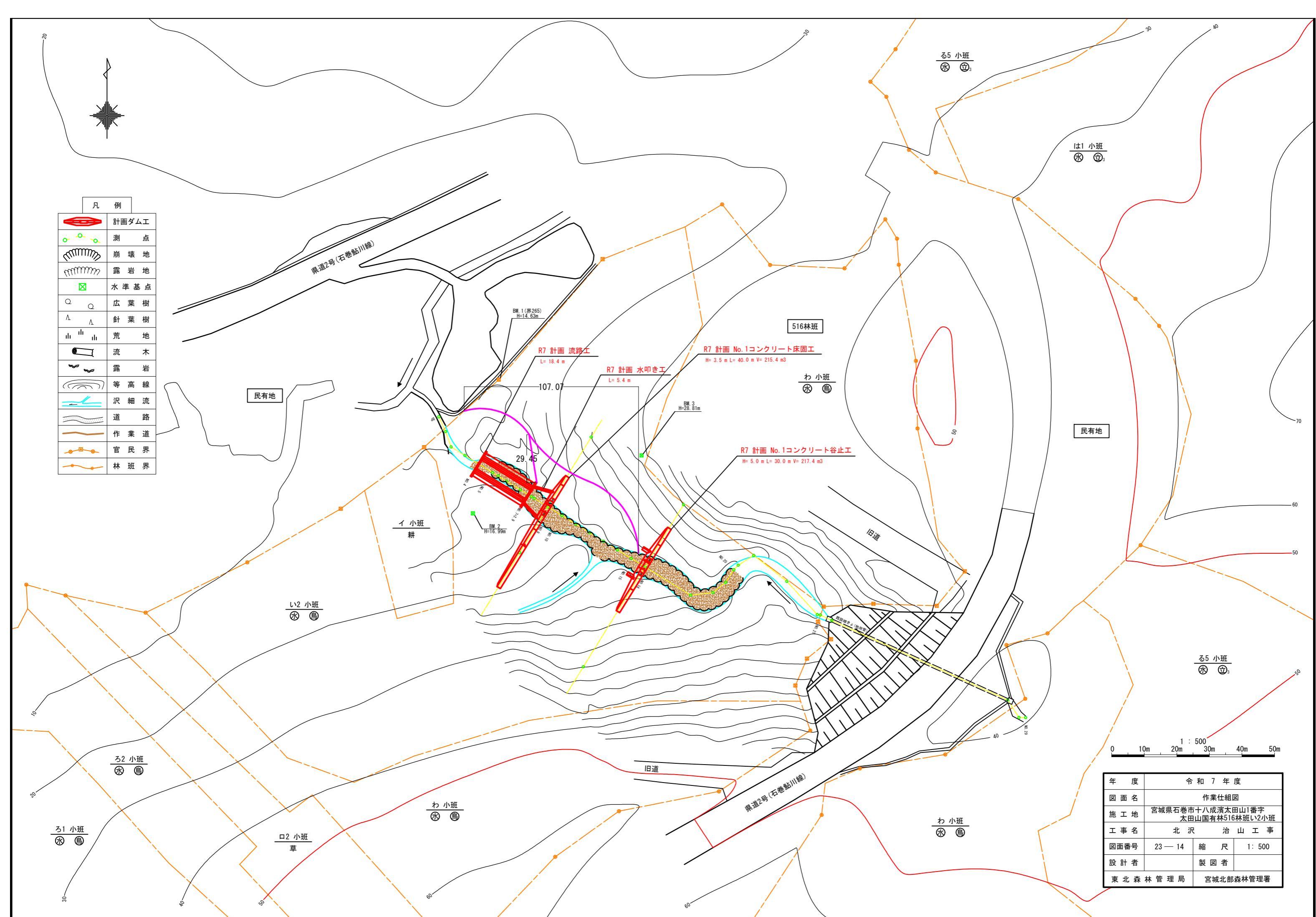
年 度	令 和 7 年 度	
図面名	NO.1コンクリート帶工および垂直壁 掘削・埋戻図	
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班	
工事名	北 沢 治 山 工 事	
図面番号	23—12	縮 尺 1: 100
設計者		製図者
東北森林管理局	宮城北部森林管理署	

横断面図



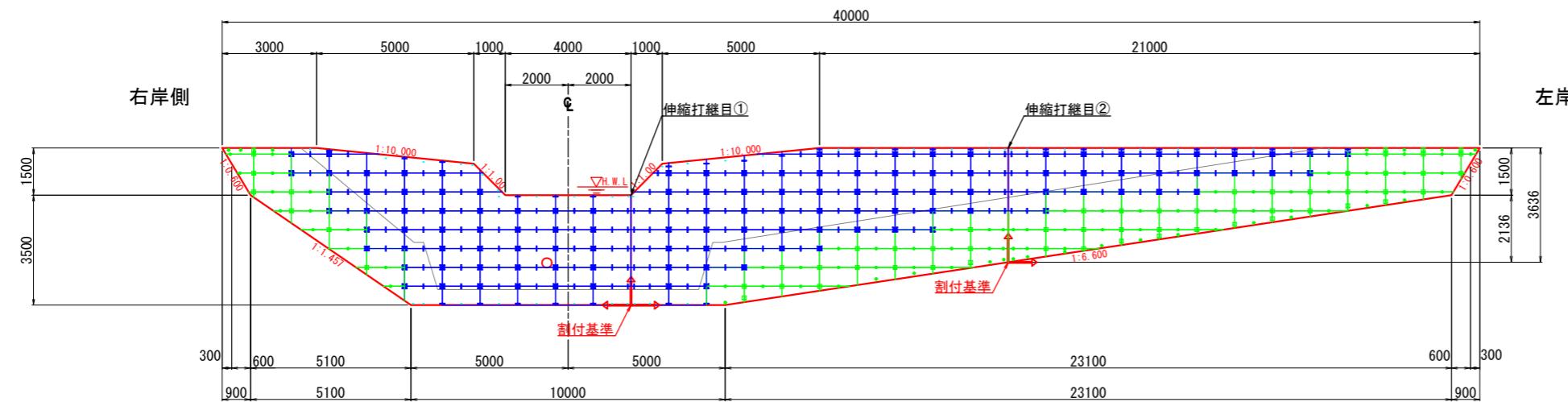
※赤斜線部: 埋戻(締固め有)

年 度	令 和 7 年 度	
図面名	流路工および水叩き工 挖削・埋戻図	
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班	
工事名	北 沢 治 山 工 事	
図面番号	23—13	縮 尺 1: 100
設計者		製 図 者
東北森林管理局	宮城北部森林管理署	

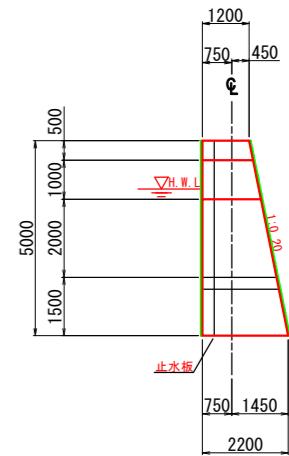


NO.1コンクリート床固工

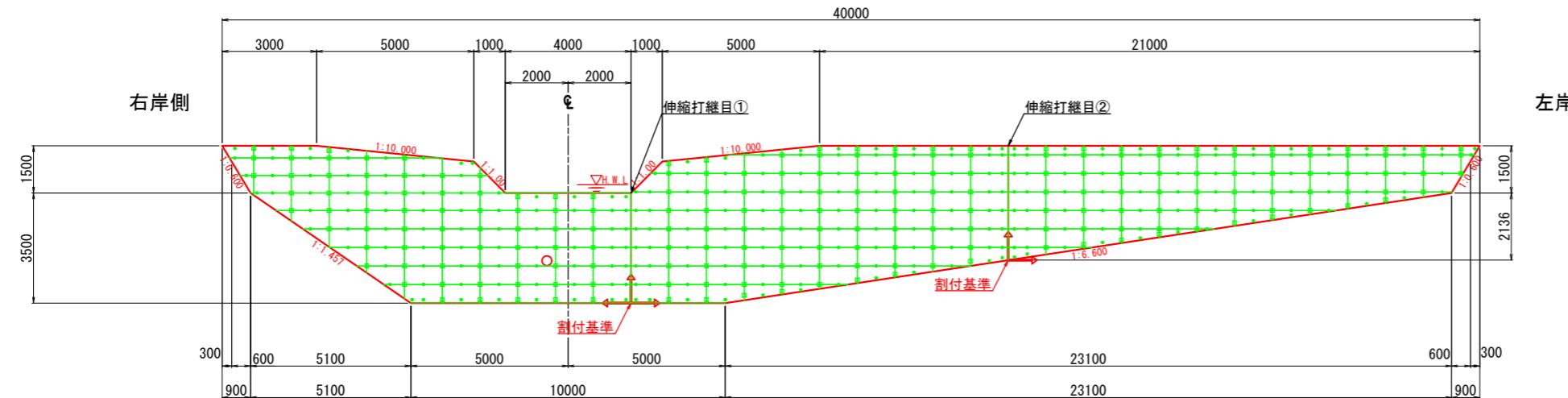
正面図
(下流側)



側面図



正面図
(上流側)



数量表

凡例	名称	規格	数量
■	ワンダー	600×1200	131
■	KTSプレート	ステンボルト4点タイプ	119
■	KTSレート	ステンボルト2点タイプ	171
●	KTS'プレート	ステンボルト1点タイプ+補強用	44
■	ビアスタイル	600×1200	315
■	KTS'レート	サンドイッチタイプ	271
○	KTS'レート	○(オ)タイプ + 補強用	315

※数量については参考である。
※図示金具配置の場合、メーカーの標準打設高さはh=1.5mである。
※金具配置が標準（6点支持）の場合、ビアスタイルの標準打設高さはh=1.0mである。
※リフト高さが標準打設高さを上回る場合、1リフトの打設回数を分けるか、補強すること。

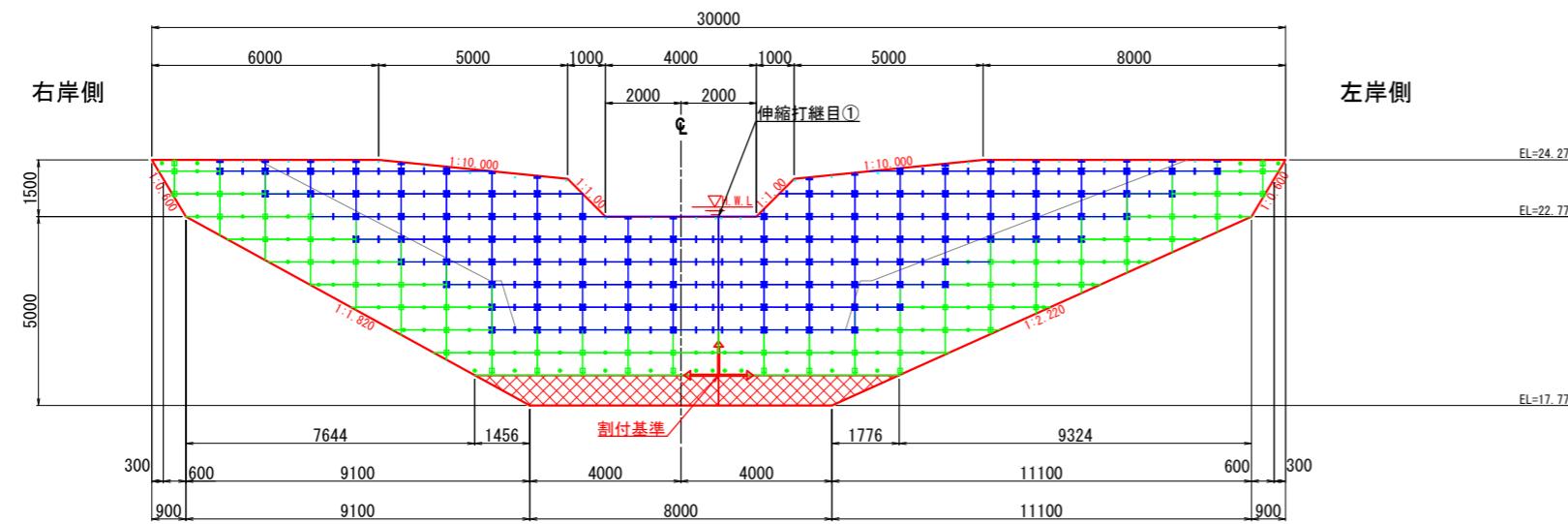
面積（堤体）

凡例	名称	規格	m ²
■	ワンダー	600×1200	83.3
■	ビアスタイル	600×1200	184.4

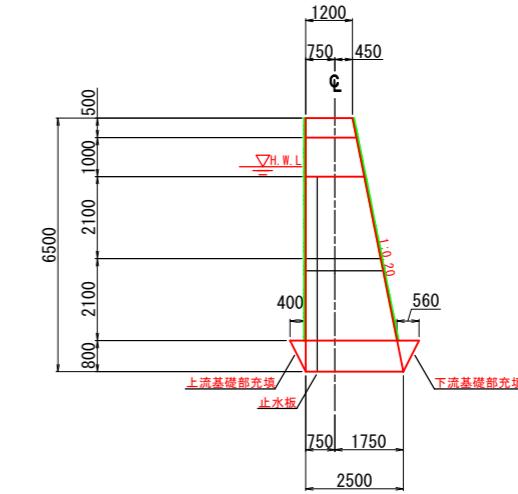
年 度	令和7年度		
図面名	残存型枠工 割付図(1)		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北沢治山工事		
図面番号	23—15	縮尺	1:100
設計者	製図者		
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

N0.1コンクリート谷止工

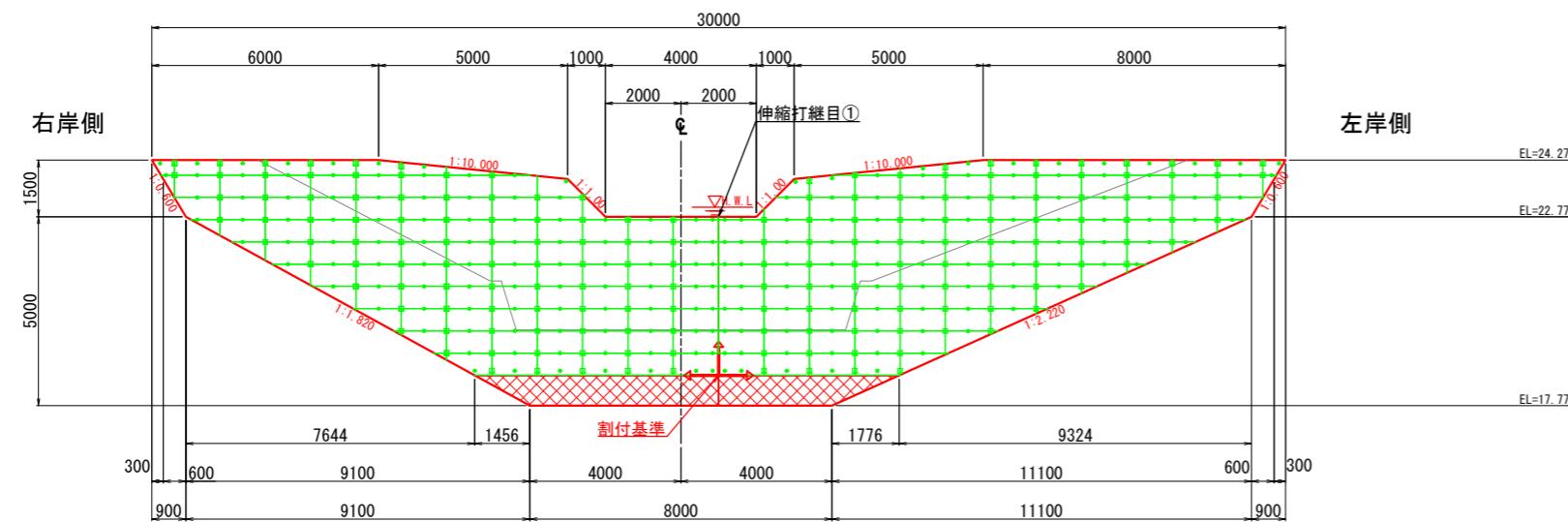
正面図
(下流側)



側面図



正面図
(上流側)

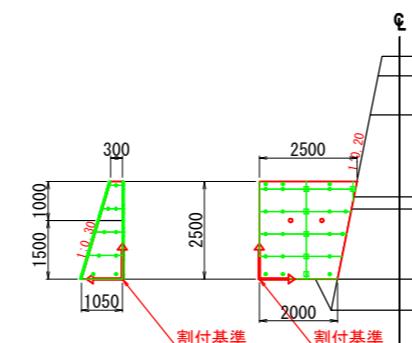


数 量 表

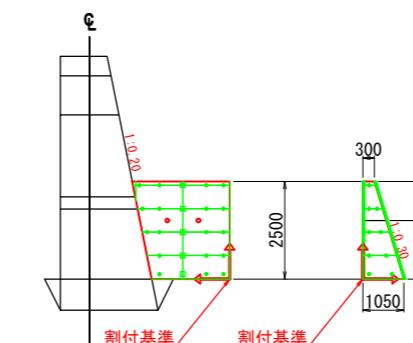
凡例	名 称	規 格	数 量	
	ワンダー	600×1200	101	(本体) 101
	KTS [®] レト	ステンボルト4点タイプ	101	
	KTS [®] レト	ステンボルト2点タイプ	126	
	KTS [®] レト	ステンボルト1点タイプ +補強用	23	
	ピアスタイル	600×1200	331	(本体) 277+(側壁) 54
	KTS [®] レト	サンドイッチタイプ	301	
	KTS [®] レト	○(オ-)タイプ + 補強用	376	

※数量については参考である。
※図示金具配置の場合、メーカーの標準打設高さはh=1.5mである。
※金具配置が標準（6点支持）の場合、ビアスタイルの標準打設高さはh=1.0mである。
※リフト高さが標準打設高さを上回る場合、1リフトの打設回数を分けるか、補強すること。

右岸俱



左岸



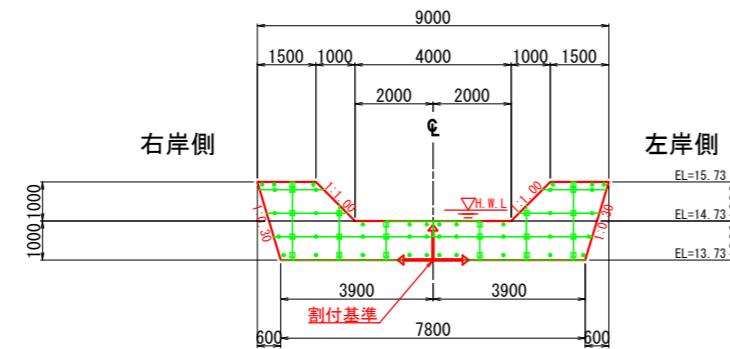
面積（堤体）

凡例	名 称	規 格	m 2
	ワンダー	600×1200	66.5
	ピアスタイル	600×1200	167.8

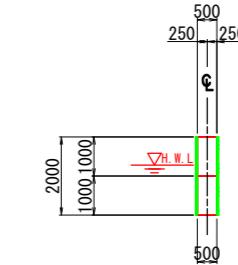
年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	残存型桿工 割付図(2)		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 津 治 山 工 事		
図面番号	23—16	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

NO.1コンクリート帶工および垂直壁

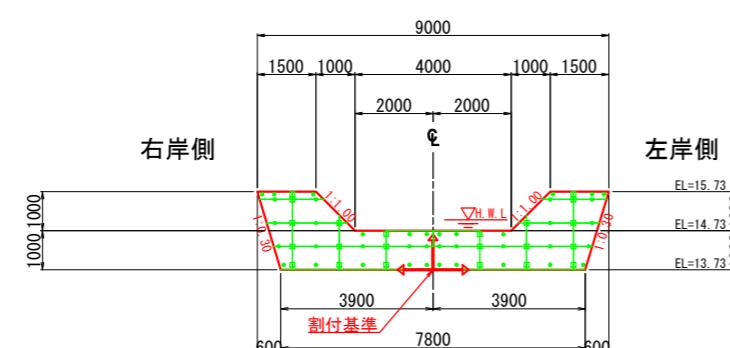
正面図
(下流側)



側面図

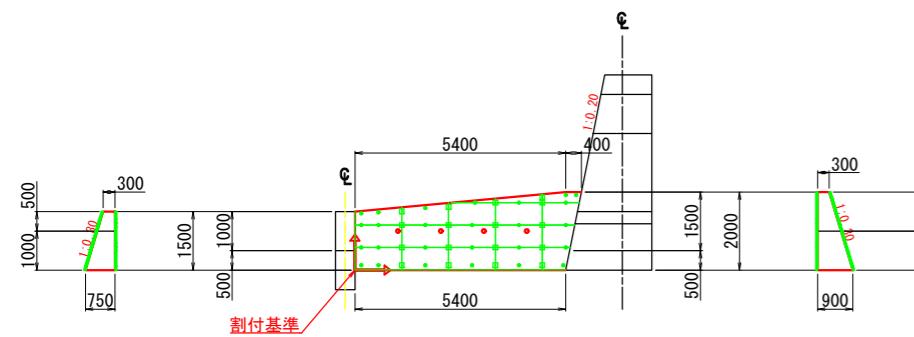


正面図
(上流側)

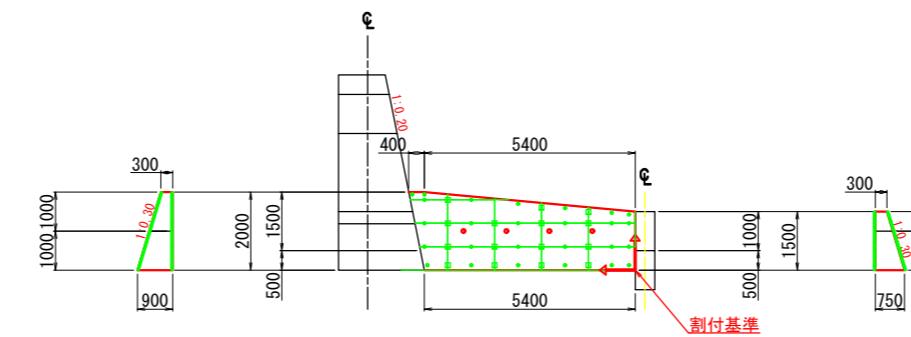


側面図

右岸側



左岸



数量表

凡例	名 称	規 格	数 量
	ワンダー	600×1200	-
	KTS [®] レト	ステンボルト4点タイプ	-
	KTS [®] レト	ステンボルト2点タイプ	-
	KTS [®] レト	ステンボルト1点タイプ+補強用	-
	ピアスタイプ	600×1200	170
	KTS [®] レト	サンディッシュタイプ	152
	KTS [®] レト	○(+)タイプ+補強用	264

※数量については参考である

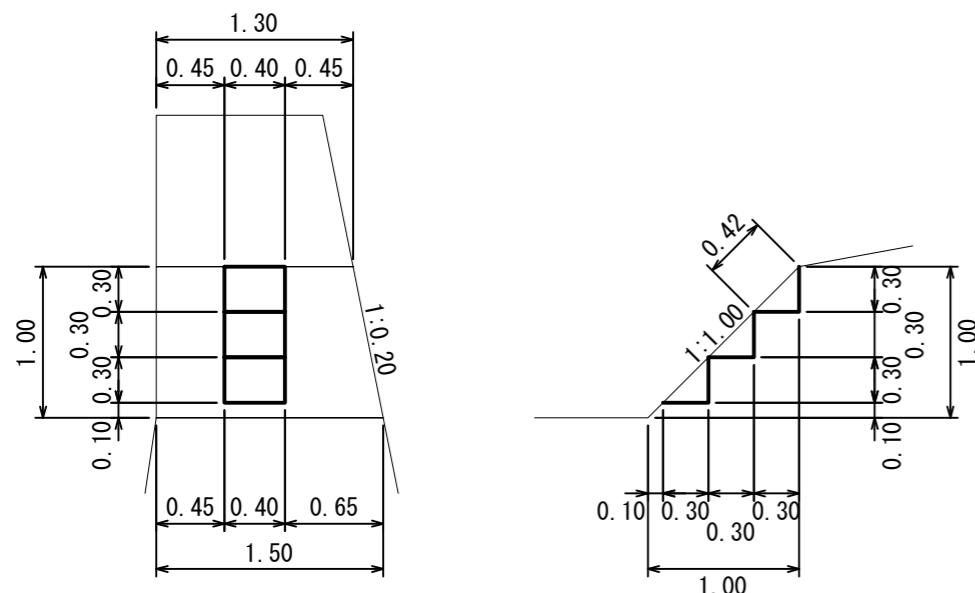
※数量については参考である。
※図示金具配置の場合 メークの標準打設高さはh=1.5mである

※図示金具配置の場合、マークの標準打設高さは $h=1.5m$ である。
※金具配置が標準（6点支持）の場合、ピアスタイプの標準打設高さは $h=1.0m$ である。

※金具配直が標準（6点支持）の場合、ヒアスタイルの標準打設高さは $n=1.0m$ である。
 ※リフト高さが標準打設高さを上回る場合、1リフトの打設回数を分けるか、補強すること。

年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	残存型枠工 割付図(3)		
施 工 地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工 事 名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—17	縮 尺	1: 100
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

放水路昇降階段標準図 1/100

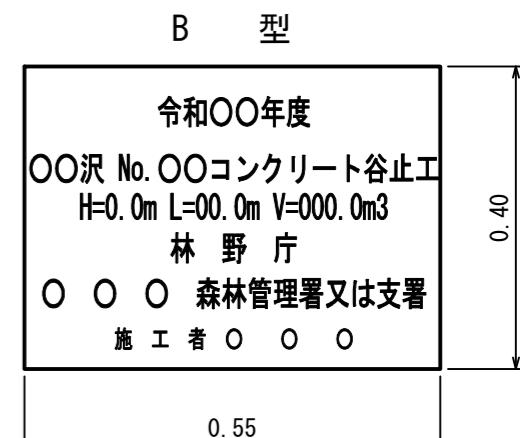


コンクリート控除体積(m³):両岸1段分
 $0.30 \times 0.30 \div 2 \times 0.40 = 0.018$
 $0.018 \times 2 = 0.036$

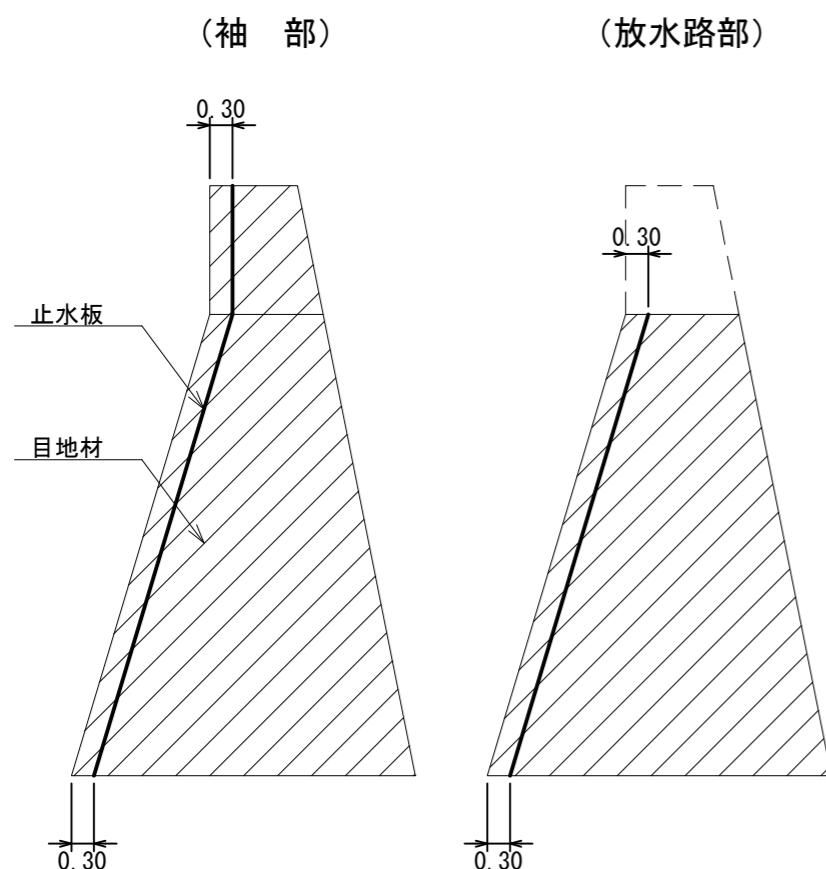
型枠面積(m²):両岸1段分
 $0.30 \times 0.40 \times 2 + 0.30 \times 0.30 \div 2 \times 2 - 0.42 \times 0.40 = 0.162$
 $0.162 \times 2 = 0.324$

注) 算出数量は、放水路両岸 1段分を合算

堤名板標準構造図 1/10

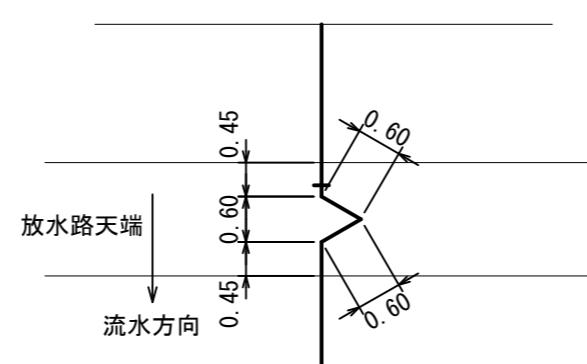


伸縮打継目標標準構造図 1/100



品 質	規 格
目地材	厚さ=10mm
止水板	厚さ=5mm 幅=200mm

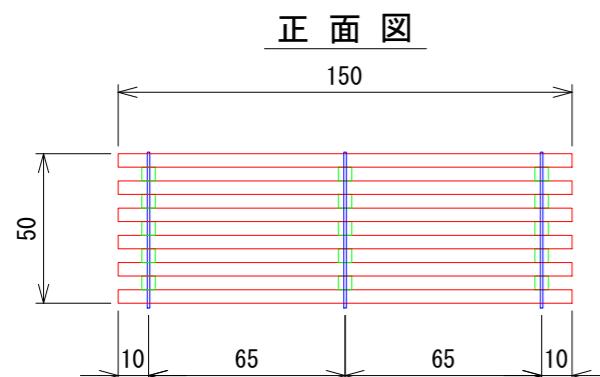
三角欠込み構造図 1/100



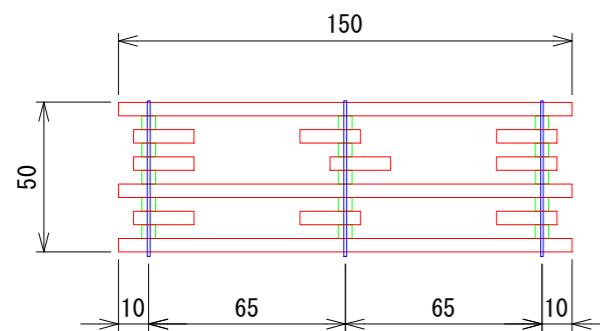
種 別	B型 (標語入り)	B型	施設表示板
規 格	縦=55cm 横=40cm 厚さ=1.20cm	縦=40cm 横=55cm 厚さ=1.20cm	縦=20cm 横=25cm 厚さ=1.00cm
品 質	アルミ軽合金	アルミ軽合金	アルミ軽合金
標示内容	施工年度 構造物名 森林管理署名 施工者名	令和 年度 NO.1コンクリート床固工 NO.1コンクリート谷止工 管理署 宮城北部森林管理署	令和 年度 NO.1コンクリート床固工 NO.1コンクリート谷止工 管理署 宮城北部森林管理署

年 度	令 和 7 年 度		
図面名	昇降階段等 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—18	縮 尺	図示
設計者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局		宮城北部森林管理署	

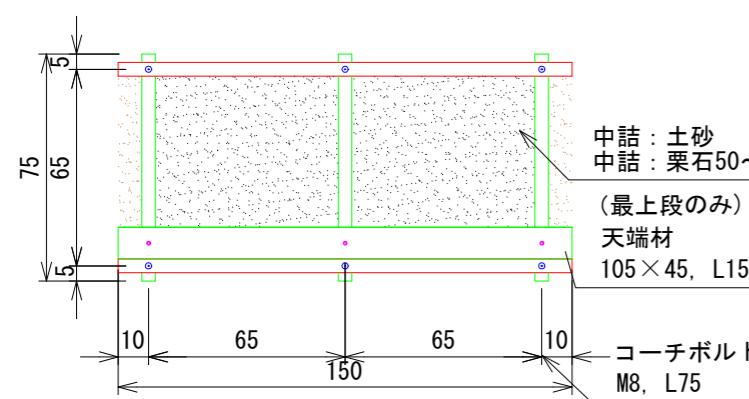
L=1.50m (標準タイプ)



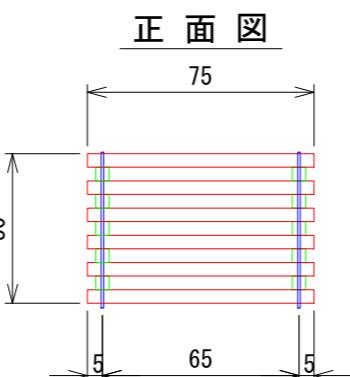
背面図



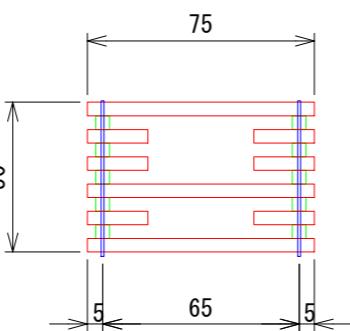
平面図



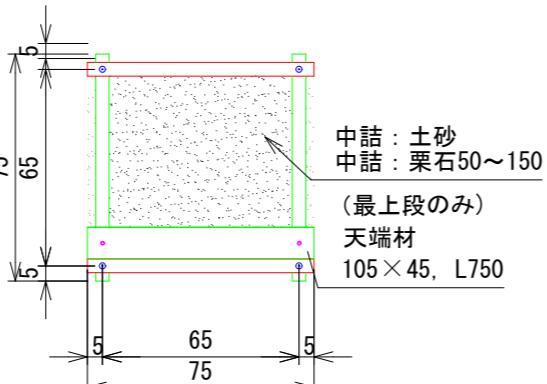
L=0.75m (端部タイプ)



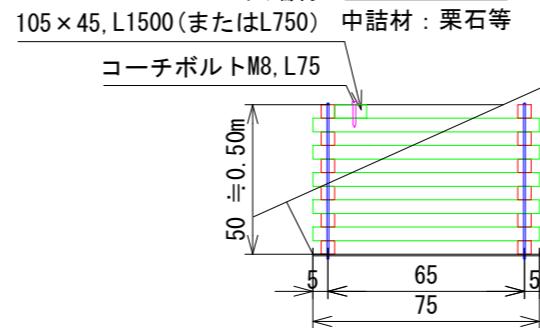
背面図



平面図

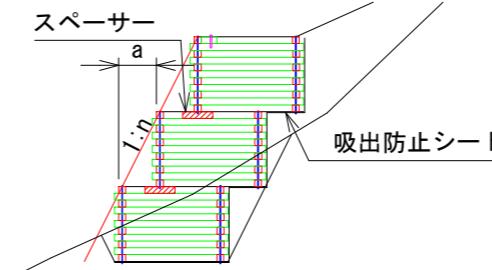


断面図

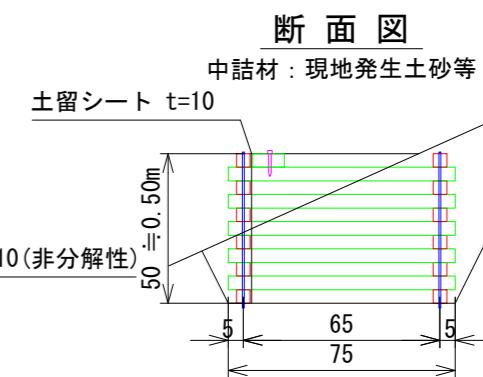


吸出防止シート

多段積式



※中詰材が栗石で多段積の場合は
スペーサーの使用を推奨

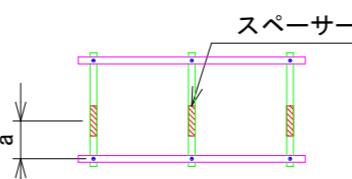


断面図

多段積配置寸法表	
勾配	a
0.3	150
0.4	200
0.5	250
0.6	300

※上段下段は、ちどりで配列
※木製枠用天端材は最上段部のみ設置。
※木製枠用天端材は現場にてコーチボルトにより取り付ける。

平面図



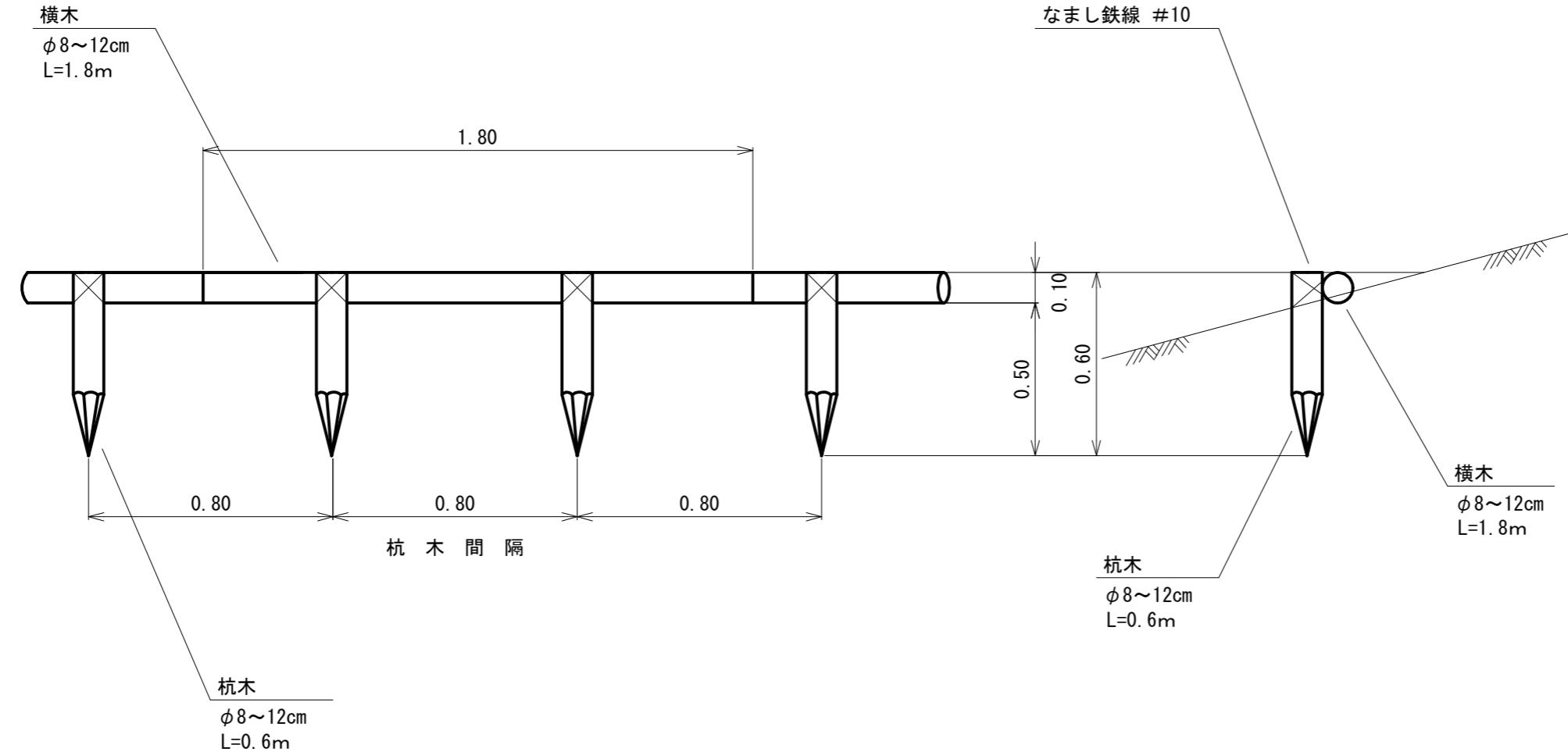
木製枠(ユニット式) 材料表 (10m当たり)

名 称	規 格	単位	数 量		摘 要
			割栗石	土 砂	
木 製 枠 (高耐久処理木材)	□45×45・H=495・W=750・L=1500	基	6.67	6.67	高耐久化処理木材 (インサイジング+深浸潤特殊・圧縮処理+ACQ加圧注入処理)
割 栗 石	15~20cm	m ³	2.7		
中 詰 土 砂	良質土	m ³		2.9	
吸出し防止シート	t=10mm 非分解性	m ²	※		※必要箇所に設置 補正係数0.07
土 留 シ ト	t=10mm	m ²		5.4	補正係数0.07
ス ペ ー サ ー	45×45×200程度	個	※		※必要箇所に設置
天 端 材	105×45×1500	枚	※	※	※必要箇所に設置 高耐久化処理木材
コーチボルト	M8・L=75mm	本	※	※	※必要箇所に設置 溶融亜鉛めっき

年 度	令 和 7 年 度		
図面名	木製枠(ユニット式) 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北 沢 災害復旧調査		
図面番号	23—19	縮 尺	1:25
設計者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		

丸太一本筋工 標準図

正面図



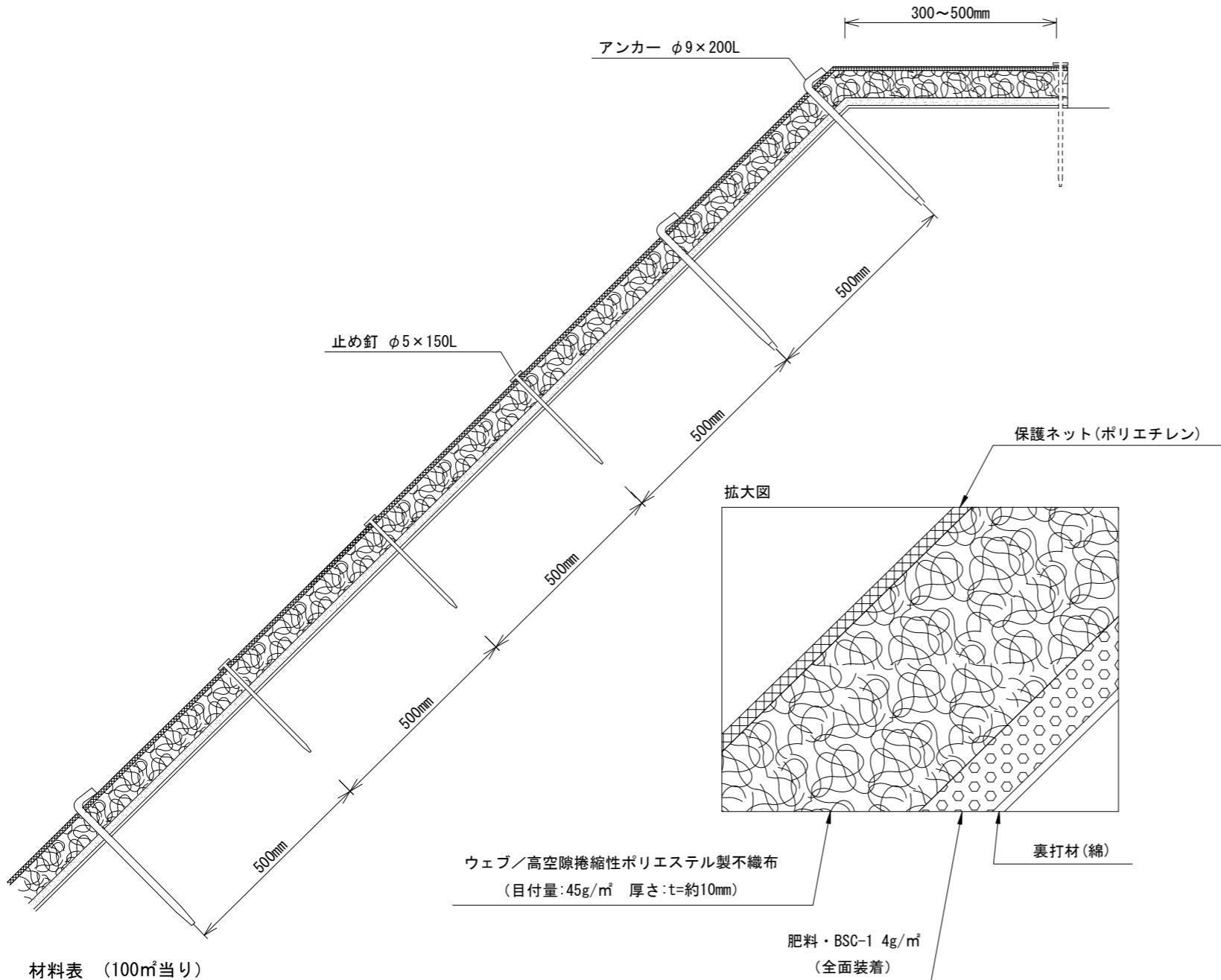
側面図

(10m当たり)				
種別	規格・寸法	数量	備考	
横木	長さ1.8m, 径0.1m	5.56 本		
杭木	長さ0.6m, 径0.1m	12.50 本		
鉄線	なまし#10	0.79 kg	横木緊結	

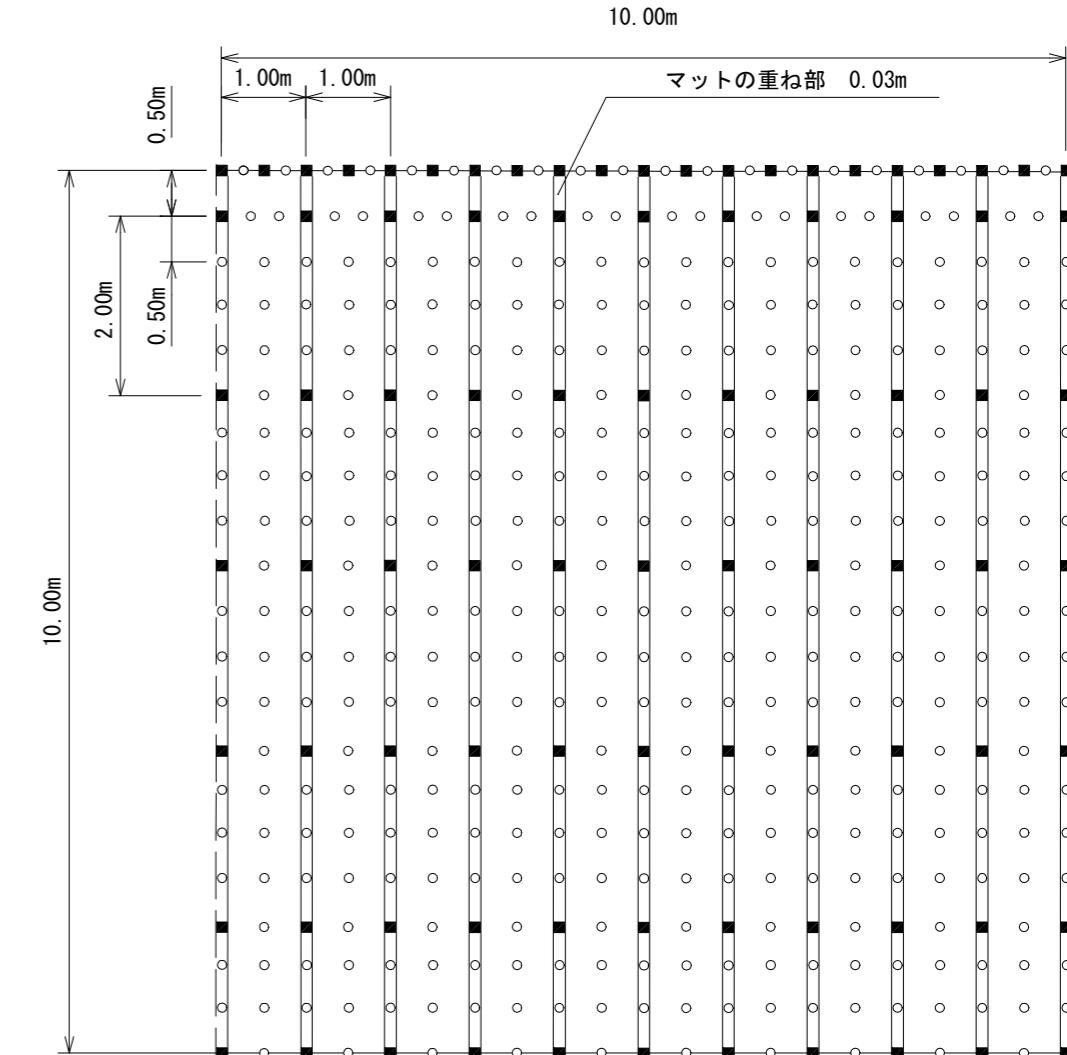
年 度	令和7 年度		
図面名	丸太一本筋工 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北沢治山工事		
図面番号	23—20	縮 尺	1: 20
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

自然侵入促進型マット・BSCマット(切土用) 標準図

標準断面図



標準展開図



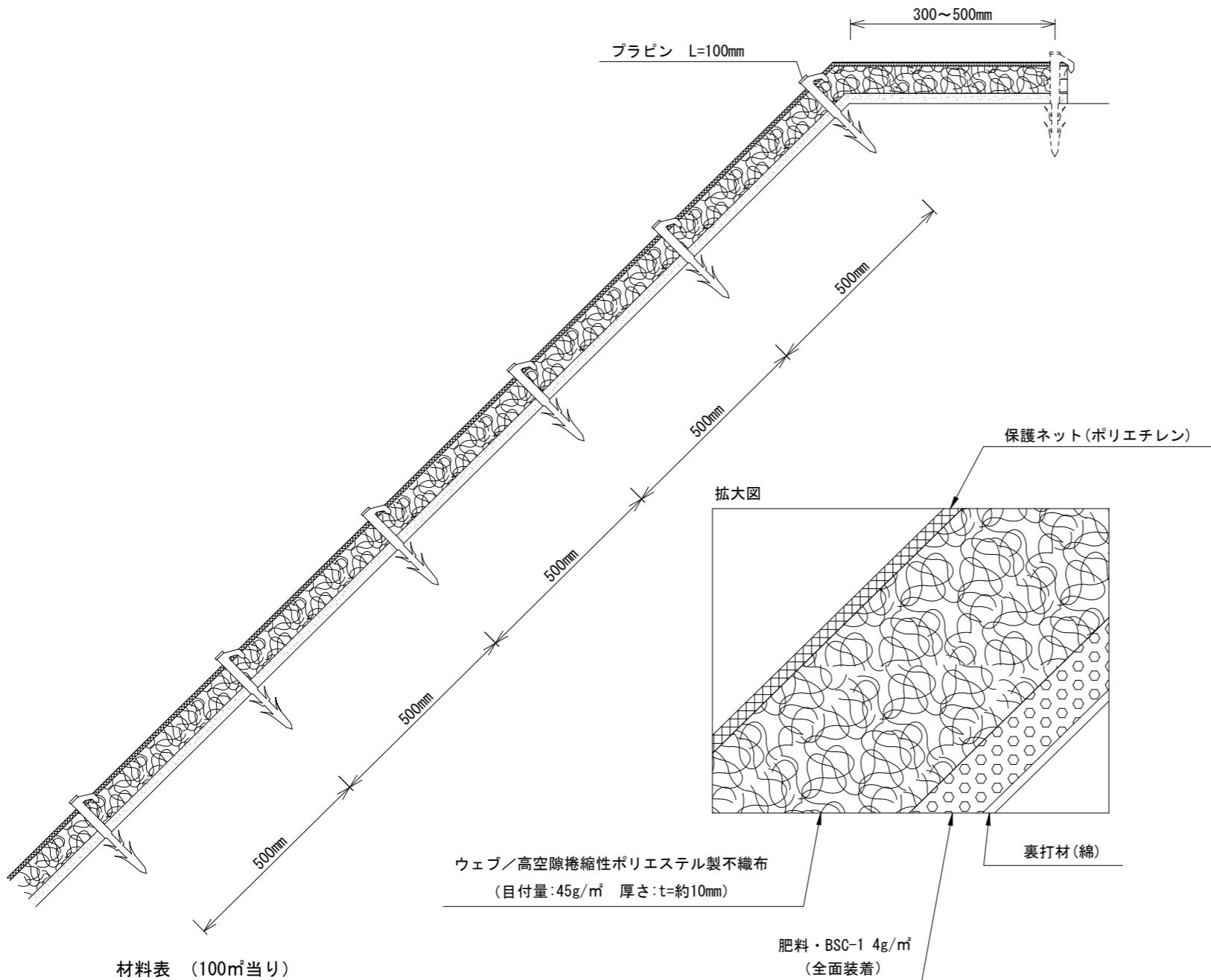
年 度	令 和 7 年 度		
図面名	伏工 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23 — 21	縮 尺	Free
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

規 格

製品規格		ウェブ			裏打材	保護ネット	
巾	長さ	材質	色	目付量	厚さ	材質	色
1.0m	25.0m	ポリエステル	薄茶	45g/m ²	t=約10mm	綿	ダークグリーン

自然侵入促進型マット・BSCマット(盛土用) 標準図

標準断面図



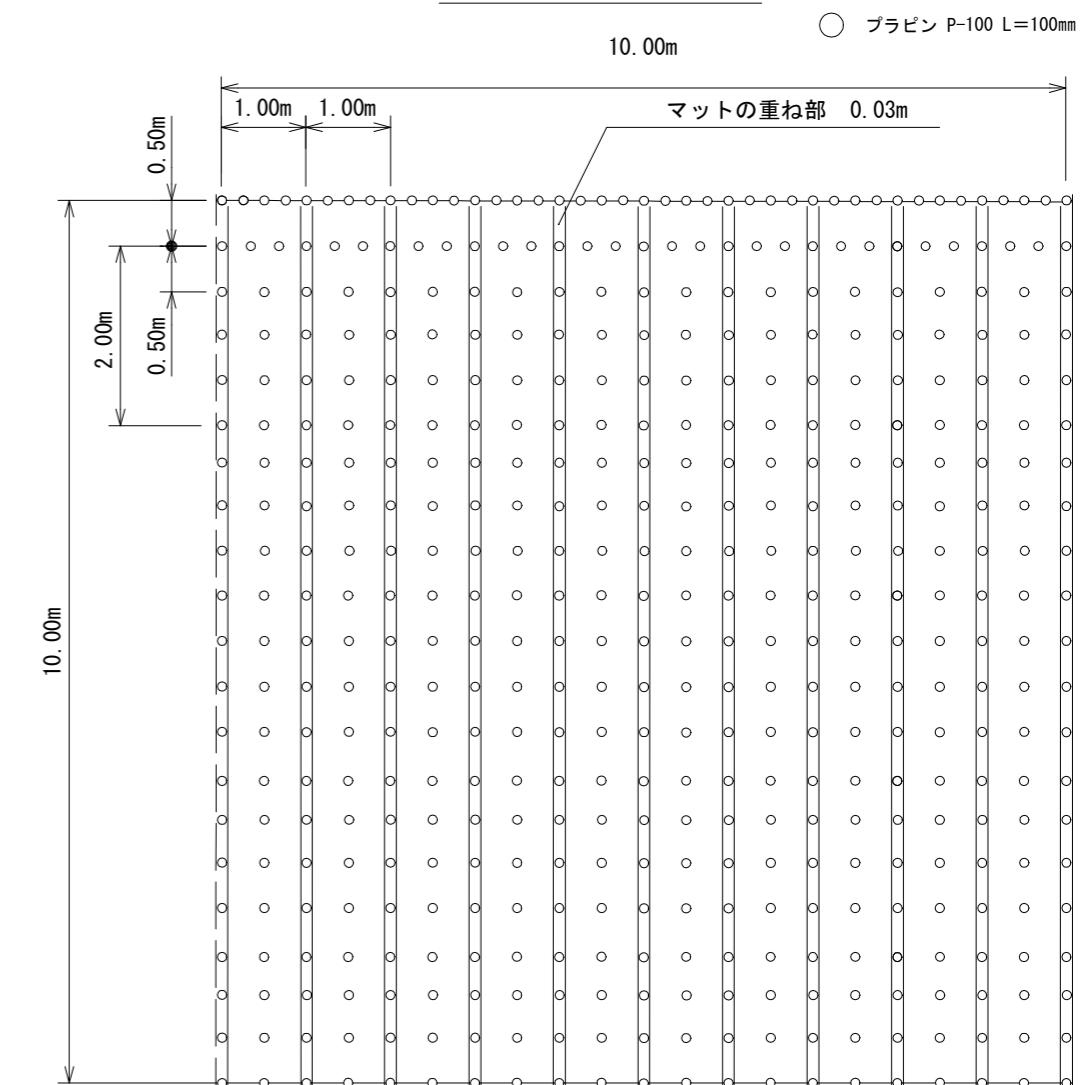
材料表 (100m²当り)

品名	規格	数量	単位	備考
BSCマット	W=1.0m L=25.0m	120	m ²	割増率20%
プラピン P-100	L=100mm	471	本	—

規格

製品規格		ウェブ			裏打材	保護ネット		
巾	長さ	材質	色	目付量	厚さ	材質	材質	色
1.0m	25.0m	ポリエステル	薄茶	45g/m ²	t=約10mm	綿	ポリエチレン	ダークグリーン

標準展開図

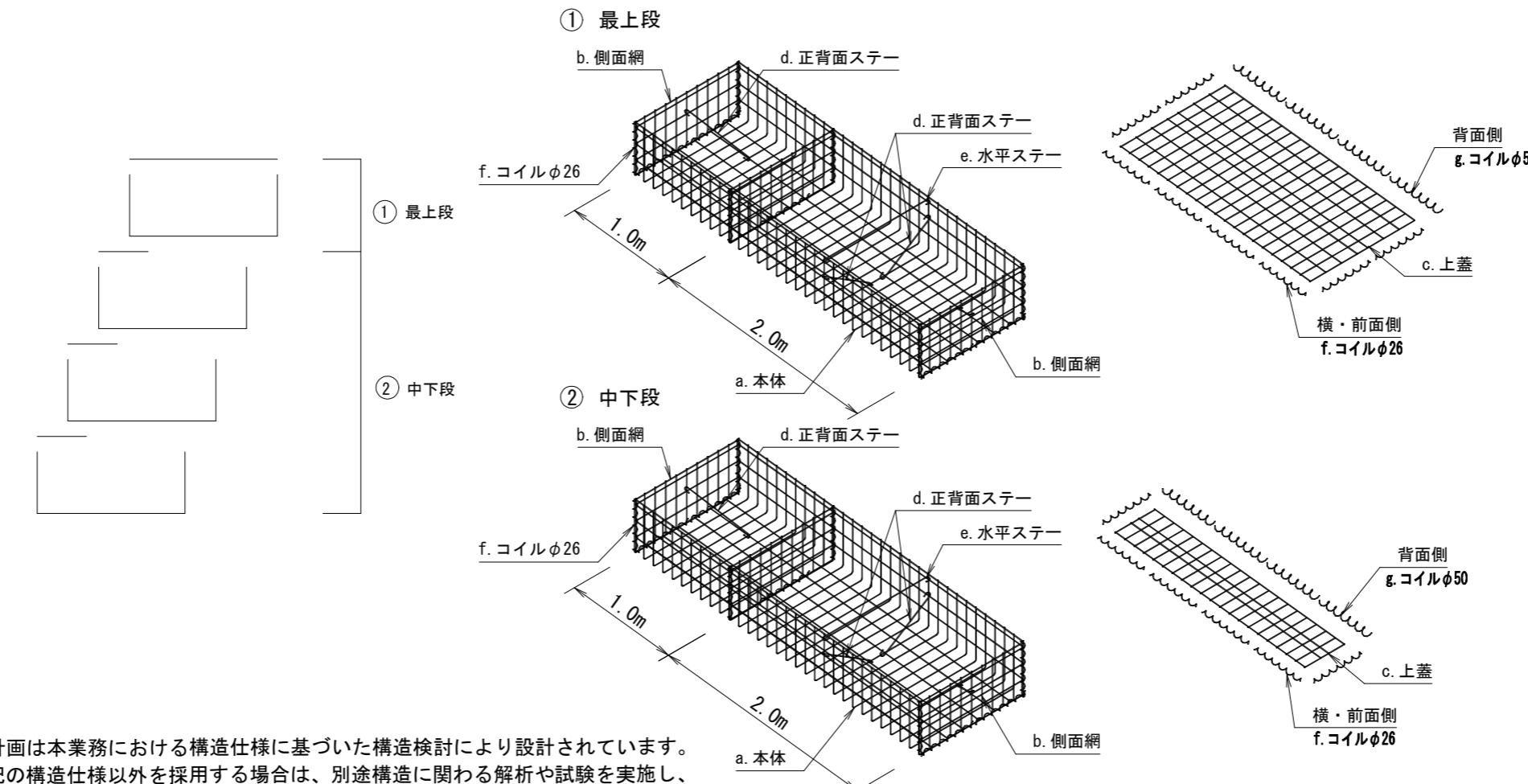


【備考】

1. アンカー・止め釘は、現地の起伏などの現況により増量して下さい。
2. アンカー・止め釘は、現場によって変更する事があります。
3. 法肩は30~50cm程度上に被せて下さい。

年 度	令和 7 年 度		
図面名	伏工 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北沢 治山工事		
図面番号	23—22	縮 尺	Free
設計者		製図者	
東北森林管理局	宮城北部森林管理署		

かご工(省力化) 標準図



本計画は本業務における構造仕様に基づいた構造検討により設計されています。
上記の構造仕様以外を採用する場合は、別途構造に関する解析や試験を実施し、
構造物自体の安全性を確かめる必要があります。

かご工(省力化) 特記仕様表

記号	名 称	線 径 (mm)	材 質・表面処理
a	本体	φ6・φ5	亜鉛アルミ合金先めっき溶接金網 めっき付着量300g/m ² 以上、アルミ含有量10%以上 線材引張り強さ540N/mm ² 以上
b	側面網	φ6・φ5	
c	上蓋	φ5	
d, e	ステー	φ6	亜鉛アルミ合金めっき鉄線
f, g	コイル	φ5	めっき付着量300g/m ² 以上、アルミ含有量10%以上

年 度	令 和 7 年 度		
図面名	かご工 標準図		
施工地	宮城県石巻市十八成濱太田山1番字 太田山国有林516林班い2小班		
工事名	北 沢 治 山 工 事		
図面番号	23—23	縮 尺	Free
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	宮城北部森林管理署		